

成田市総合計画 2016→2027

# NARITA

## みらいプラン

《第3期基本計画》  
R6(2024)~R9(2027)



### 実施計画

## 進捗状況報告書

令和6(2024)年度実績

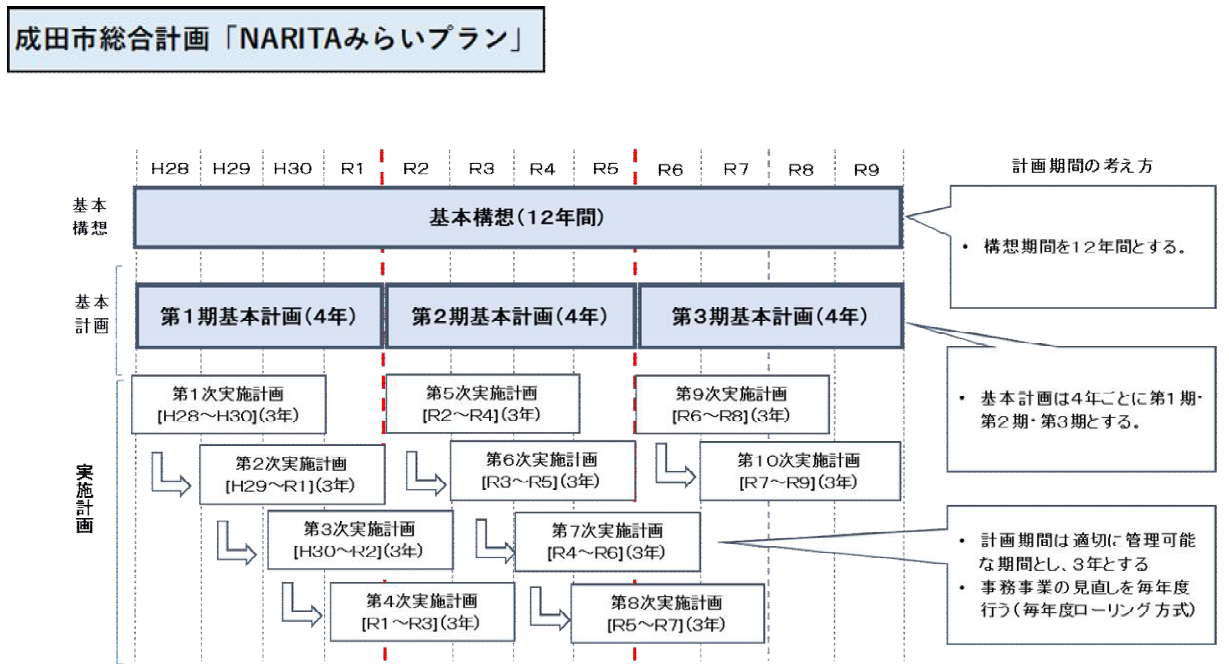
令和8(2026)年 3月

# 総合計画「NARITA 未来プラン」について

平成 28(2016)年度にスタートした成田市総合計画「NARITA 未来プラン」は、まちの将来像を描く「基本構想」、将来像を実現するための施策を示す「基本計画」、そして施策を実現する「実施計画」の三層構造で構成し、「基本構想」の計画期間は12年間とし、「基本計画」の計画期間は第1期・第2期・第3期に分割し、それぞれを4年間とすることで、より柔軟性をもった、実効性のある基本計画としております。

また、「実施計画」は、計画期間を3年間とし、計画の実行性を高めるため、最新の国・県の動向や本市の財政状況、事業の進捗状況などを勘案し、毎年度ローリング作業(計画の見直し)を行い、予算編成作業の指針とするとともに、より実践的な計画として、適切な進行管理を実施しております。

令和6年度からは、第3期基本計画(令和6(2024)年度～令和9(2027)年度)が始まり、「NARITA 未来プラン」で描いた将来都市像「住んでよし 働いてよし 訪れてよしの生涯を完結できる空の港まち なりた」の実現を目指し、適切な事業執行に努めております。



# 総合計画「NARITA みらいプラン」《第3期基本計画》 第9次実施計画進捗状況(令和6年度実績)の概要

令和6(2024)年度は、第9次実施計画(令和6(2024)年度～令和8(2026)年度)に基づき事務事業を執行し、当初計画事業費(人件費及び公債費を除いた計画事業費)519億7,382万7千円に対し、実施事業費は534億6,991万5千円となり、単年度実施率 102.9%となりました。

昨年度は、本市が誕生してから70周年の節目を迎え、「人を繋ぐ 歴史を繋ぐ 未来へ繋ぐ みんなの成田」を基本テーマに、これまでの本市の歩みを振り返り、郷土に対する愛着や誇りを育む機会とするため記念事業を実施し、多くの観光客が訪れるなど、まちに以前のにぎわいが戻るなか、「NARITA みらいプラン」第3期基本計画の1年目として積極的に施策を展開し、子育て施策の一層の充実や成田空港の更なる機能強化に対応したまちづくりなど本市の発展に向けて事業を展開いたしました。

## ■施策体系別の主な事業

第1節(住環境)……………新清掃工場関連付帯施設整備事業等

第2節(保健・医療・福祉)…結婚新生活支援事業、出産・子育て応援事業(妊婦や子育て家庭に対する伴走型相談支援)等

第3節(教育・文化)……………小中学校施設維持整備事業(体育館における熱中症対策)等

第4節(空港・都市基盤)…(仮称)不動ヶ岡土地区画整理事業、(仮称)東和田南部土地区画整理事業等

第5節(産業振興)……………観光PR事業、企業立地促進事業(更なる企業立地の促進に向けた新たな施策について検討)等

第6節(自治体運営)……………市制施行70周年記念事業(各種事業の円滑な実施やPR活動)等

## 持続可能なまちづくりの推進

SDGs[ エス・ディー・ジーズ ] (Sustainable Development Goals、「持続可能な開発目標」とは、平成 27 (2015)年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」にて掲げられた、平成 28(2016)年から令和 12(2030)年までの国際目標です。



持続可能な世界を実現するため、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」をスローガンに、「貧困をなくそう」「すべての人に健康と福祉を」「気候変動に具体的な対策を」などの 17 のゴール(目標)と、その下に 169 のターゲット(取組・手段)、232 の指標を掲げています。SDGs は発展途上国のみならず、先進国も含めた国際社会全体が取り組む普遍的なものであり、我が国においても積極的に取り組まれています。

### ① 【SDGs をまちづくりに取り入れる意義】

世界経済、気候変動、感染症などの地球規模の課題や、貧困、格差などの社会問題といった課題に対して、経済・社会・環境の三側面から統合的に取り組み、持続可能な世界の実現を目指す SDGs の推進は、現在のグローバル社会のもとで重要なものとなってきており、今後の 10 年を令和 12(2030)年の目標達成に向けた「行動の 10 年」とすべく、国をはじめ、地域、企業、個人が一体となって、積極的に取り組んでいくことが求められています。

また、SDGs は市民生活や地域活動とも密接に関連しており、市民や地域に最も近い主体である地方自治体の果たすべき役割はますます大きくなっています。そのため、本市では第 3 期基本計画に SDGs の理念を取り入れ、各種施策の展開を通じて、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、地域課題の解決に取り組んでいきます。

### ② 【「NARITA みらいプラン」第 3 期基本計画と SDGs との関係性】

本計画では、各施策に対応する SDGs の 17 の目標との関係性を整理し、アイコンとして示しています。基本計画内で掲げる目標や事業達成だけでなく、関連する SDGs の目標も意識して施策の推進を図ります。



**成田市総合計画「NARITAみらいプラン」《第3期基本計画》  
実施計画 進捗状況総括表**

(単位:千円)

基本計画	実施計画	区分 年度	計画額				当初予算額	実施状況(決算額)				単年度 実施率 (B)/(A) ×100
			事業費(A)	人件費	公債費	合計	合計	事業費(B)	人件費	公債費	合計	
第3期	第9次	R6 (2024)	51,973,827	10,026,363	5,799,810	67,800,000	65,300,000	53,469,915	11,057,718	5,764,627	70,292,260	102.9%
		R7 (2025)	54,905,396	10,172,227	5,522,377	70,600,000	70,400,000					
		R8 (2026)	55,367,695	10,059,271	5,073,034	70,500,000						
		R9 (2027)										
合計			162,246,918	30,257,861	16,395,221	208,900,000						

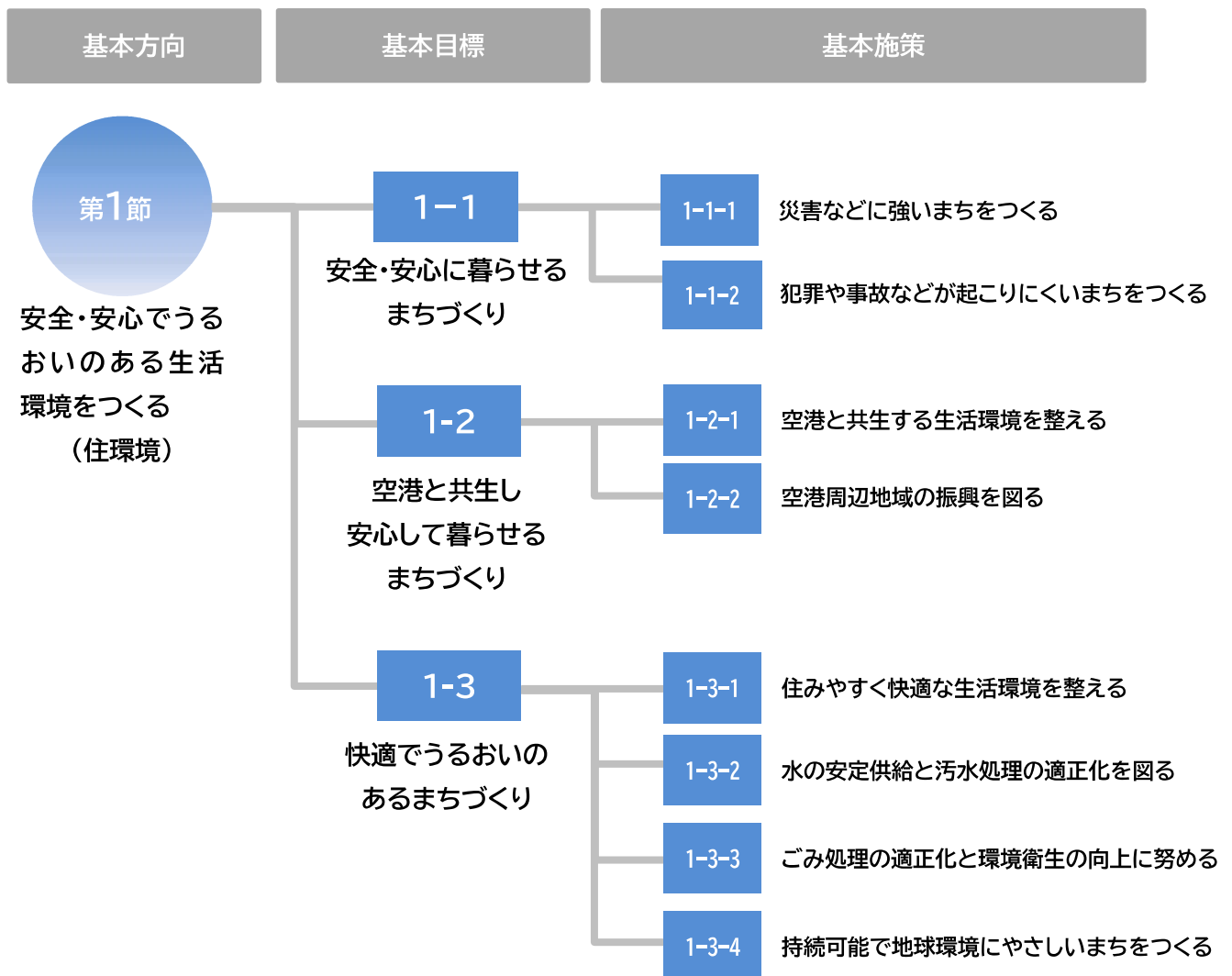
※各年度の計画額は、第9次実施計画における計画額です。

成田市総合計画「NARITAみらいプラン」第9次実施計画基本目標別実施状況

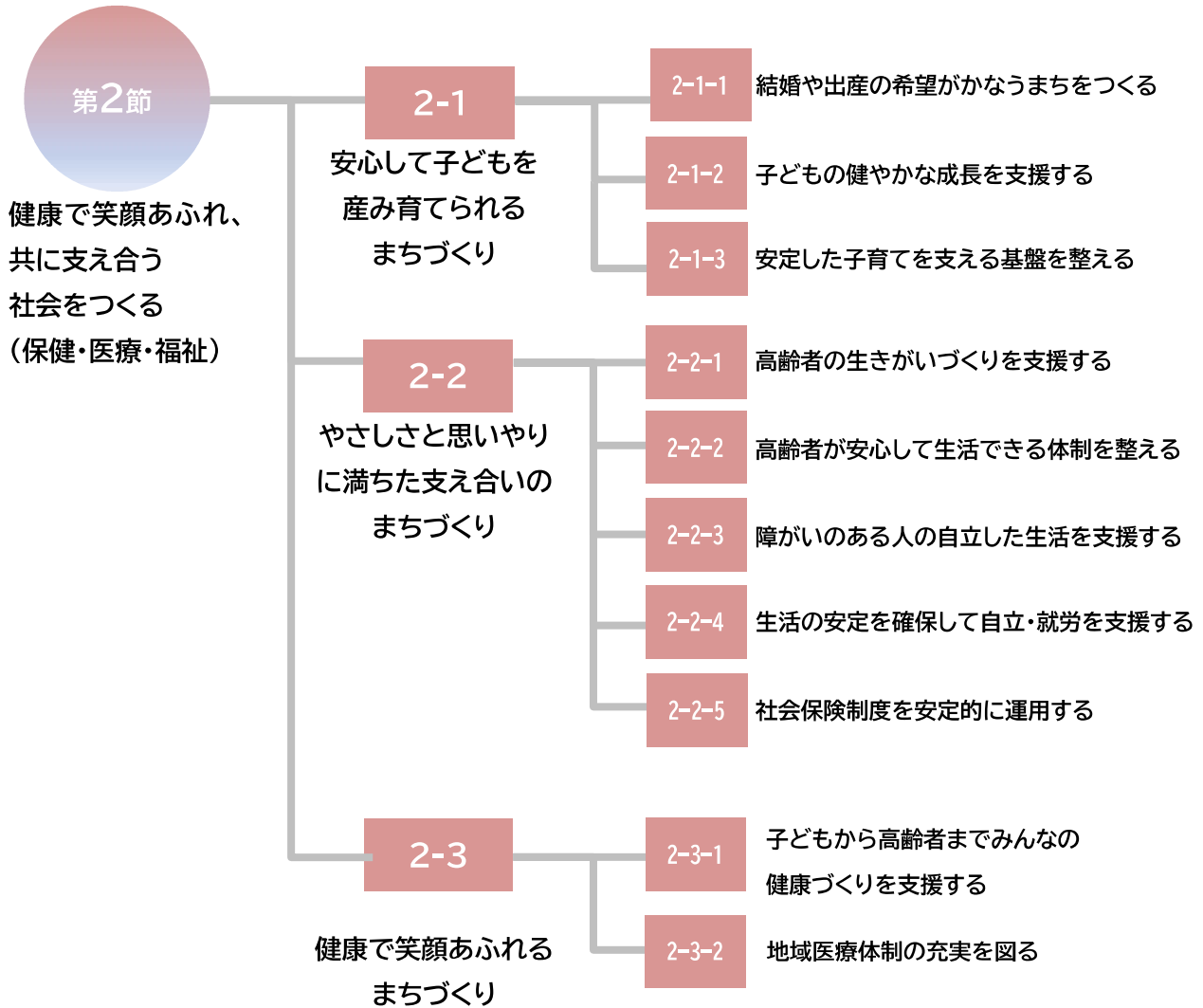
(単位:千円)

	第9次実施計画計上額		実施状況	単年度実施率
	R6~R8	R6(a)	R6(b)	(b)/(a)×100
第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)	32,983,346	11,554,839	8,919,500	77.2%
1-1 安全・安心に暮らせるまちづくり	6,542,139	1,779,815	1,614,361	90.7%
1-2 空港と共生し安心して暮らせるまちづくり	3,878,283	1,468,797	1,249,930	85.1%
1-3 快適でうるおいのあるまちづくり	22,562,924	8,306,227	6,055,209	72.9%
第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)	64,281,676	20,639,950	23,601,571	114.3%
2-1 安心して子どもを産み育てられるまちづくり	22,603,503	7,429,998	8,793,843	118.4%
2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	35,445,669	11,739,764	13,247,803	112.8%
2-3 健康で笑顔あふれるまちづくり	6,232,504	1,470,188	1,559,925	106.1%
第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)	28,193,987	7,314,357	6,793,246	92.9%
3-1 心豊かな人を育むまちづくり	21,928,517	4,694,979	4,270,780	91.0%
3-2 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり	5,531,776	2,370,875	2,267,253	95.6%
3-3 国際性豊かなまちづくり	733,694	248,503	255,213	102.7%
第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)	15,242,699	5,760,772	4,103,987	71.2%
4-1 空港を生かした活気あふれるまちづくり	858,390	286,130	306,380	107.1%
4-2 魅力ある機能的なまちづくり	14,384,309	5,474,642	3,797,607	69.4%
第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)	9,709,282	3,174,383	2,934,026	92.4%
5-1 地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり	1,001,489	352,833	347,151	98.4%
5-2 元気な農林水産業を育むまちづくり	3,761,378	1,267,175	1,088,676	85.9%
5-3 商工業が活力をもたらすまちづくり	4,946,415	1,554,375	1,498,199	96.4%
第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)	11,835,928	3,529,526	7,117,585	201.7%
6-1 市民が参加する協働のまちづくり	702,261	234,221	230,162	98.3%
6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり	11,133,667	3,295,305	6,887,424	209.0%
事業費合計	162,246,918	51,973,827	53,469,915	102.9%
人件費	30,257,861	10,026,363	11,057,718	110.3%
公債費	16,395,221	5,799,810	5,764,627	99.4%
総合計	208,900,000	67,800,000	70,292,260	103.7%

# 施策の体系



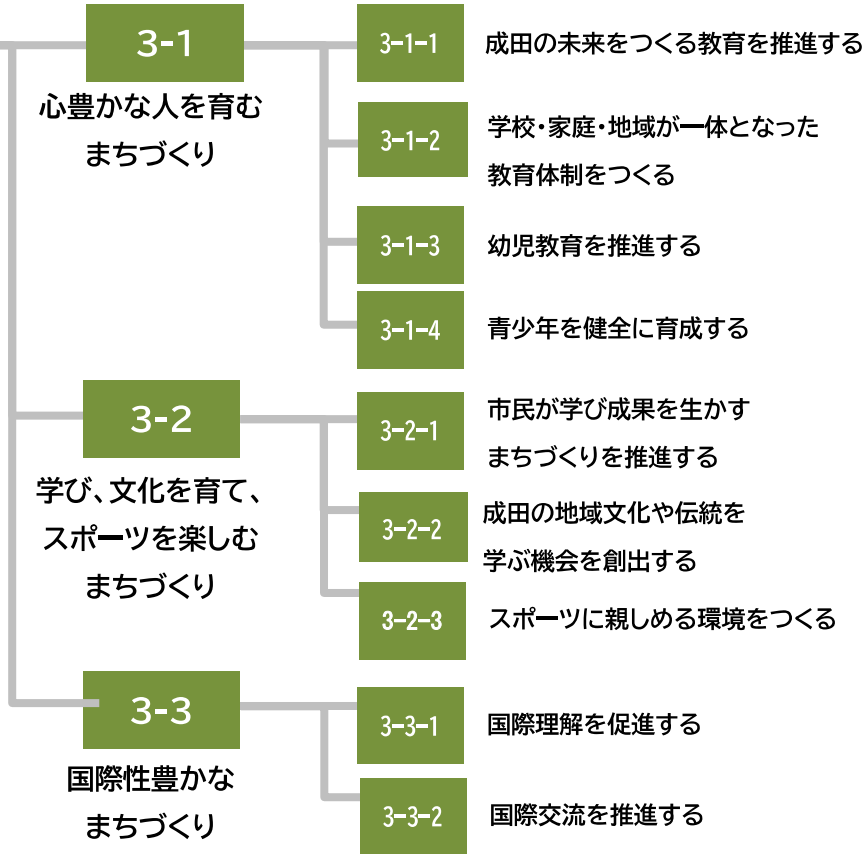
基本方向	基本目標	基本施策
------	------	------



基本方向	基本目標	基本施策
------	------	------

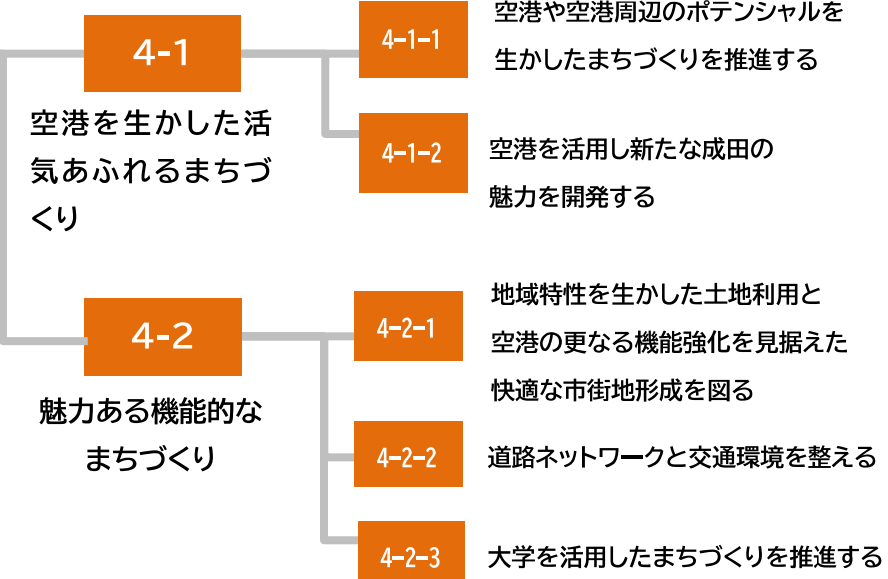
第3節

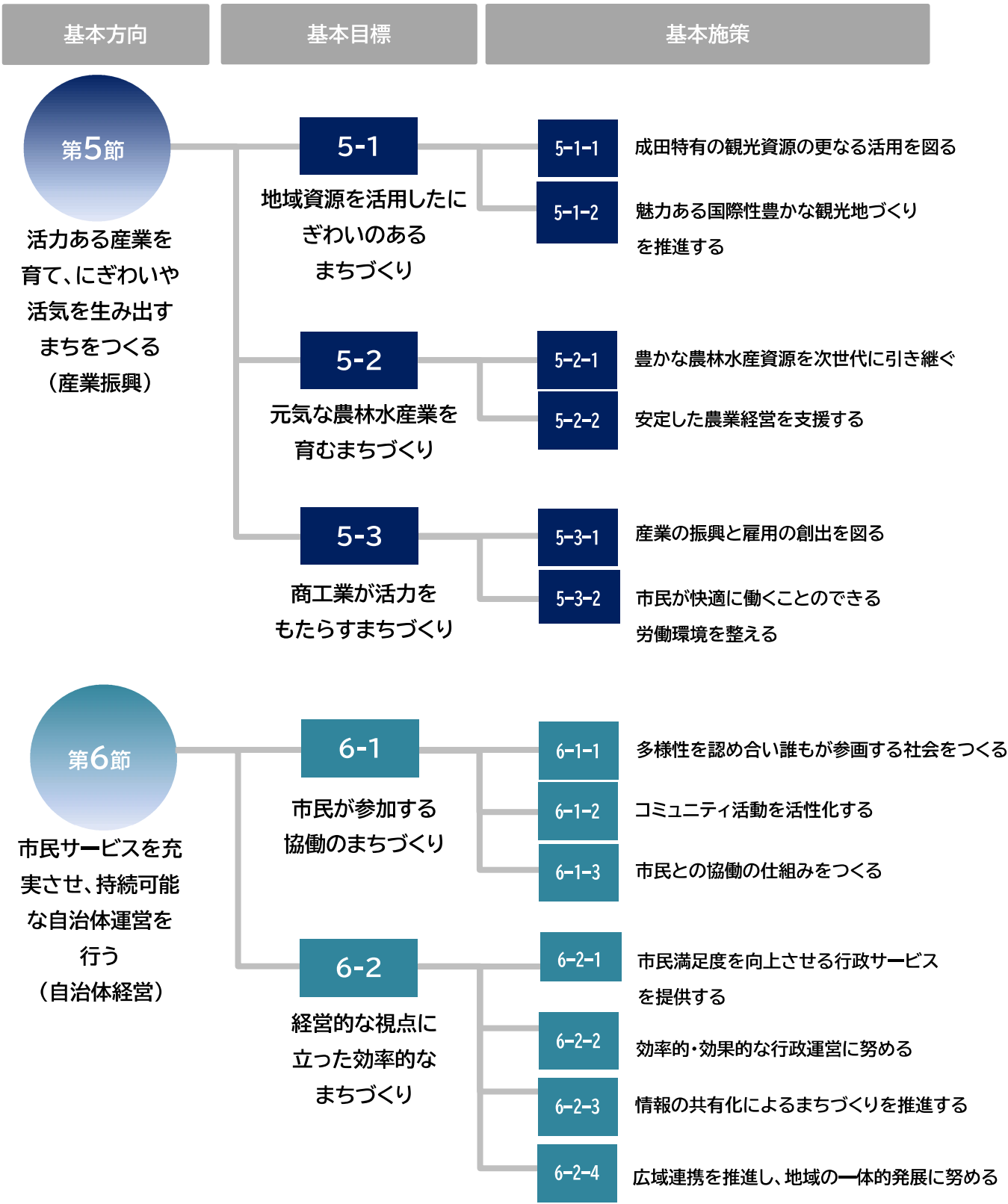
地域文化を  
生かし、未来を  
担う心豊かな  
人材を育む  
(教育・文化)



第4節

空港の機能を  
最大限に生かし、  
魅力的な活気  
あふれる都市を  
つくる  
(空港・都市基盤)





# 重点目標

## ① 重点目標設定の趣旨

第3期基本計画における4年間の重点的な目標として、基本構想における「まちづくりの基本姿勢」の「1 若者や子育て世代に魅力のあるまちづくり」「2 医療・福祉の充実したまちづくり」「3 空港と共に発展するまちづくり」の3つの方向性に基づき、以下6つの重点目標を掲げ、その実現に向けて、重点的・積極的な取り組みを進めていくこととします。

具体的には、「第3章 分野別計画」のうち、重点的に取り組むべき「基本施策」における、特に重要な「まちづくり指標」や施策横断的な指標を『重点指標』として位置付け、その達成に向け積極的に施策を推進することとします。

## ② 重点目標

### 重点目標1 子育て世代が集う魅力あるまちづくり

子育て世代が集う魅力あるまちづくりの実現に向けて、結婚や妊娠・出産に係る経済的な支援や、妊娠や出産に関する相談支援、共働き世帯の増加等による保育ニーズの高まりと多様化に対応した保育環境の整備など、切れ目のない支援を行うことにより、子育て支援体制の充実を図り、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進します。

重点目標の成果指標として、「保育園等及び地域型保育事業所の待機児童数」と「児童ホームの待機児童数」、「結婚新生活支援事業補助金交付件数」、「合計特殊出生率」を重点指標に設定します。

まちづくりの基本姿勢		1 若者や子育て世代に魅力のあるまちづくり
ゴール	重点ターゲット	子育て世代
	目指すまちの姿	子育て世代が集うまち
	実現方法	子育てに係る支援体制の充実を図る
関連施策		2-1-1 結婚や出産の希望がかなうまちをつくる 2-1-2 子どもの健やかな成長を支援する 2-1-3 安定した子育てを支える基盤を整える 3-1-3 幼児教育を推進する



### 【重点指標】

指標名	担当課	R4 (2022) 実績値	R5 (2023) 実績値	R6 (2024) 実績値	R6 (2024) 目標値	R9 (2027) 目標値
保育園等及び地域型保育事業所の待機児童数	保育課	13人	17人	9人	0人	0人
児童ホームの待機児童数	保育課	119人	77人	69人	0人	0人
結婚新生活支援事業補助金交付件数	企画政策課	16件	59件	116件	50件	50件
合計特殊出生率	企画政策課	1.06	1.01	0.97	1.20	1.62

# 重点目標

## 重点目標2 若者を引きつけるにぎわいと活力のあるまちづくり

若者を引きつけるにぎわいと活力のあるまちづくりを実現するため、成田空港を要する本市の特性を生かし、国内外のスポーツイベントや事前キャンプ等を積極的に誘致するなど、スポーツツーリズムの一層の推進を図ります。また、成田山新勝寺や伝統芸能などの観光資源と成田空港を核とした、観光戦略の積極的な展開と効果的な情報発信を行うとともに、新たな観光資源を発掘し持続可能な観光地づくりを推進します。さらに、国際医療福祉大学の開学や新生成田市場の開場、成田空港の更なる機能強化等により、若者をはじめ多くの人々が行き交う活気あふれるまちを目指します。

重点目標の成果指標として、「観光入込客数」と「誘致したスポーツ大会等の参加者数」を重点指標に設定します。

まちづくりの基本姿勢	1 若者や子育て世代に魅力のあるまちづくり	
ゴール	重点ターゲット	若者
	目指すまちの姿	若者が集い、活気とにぎわいに満ちたまち
	実現方法	戦略的な情報発信と若者に魅力ある環境整備を進める
関連施策	4-1-2	空港を活用し新たな成田の魅力を開発する
	4-2-3	大学を活用したまちづくりを推進する
	5-1-1	成田特有の観光資源の更なる活用を図る



### 【重点指標】

指標名	担当課	R4 (2022) 実績値	R5 (2023) 実績値	R6 (2024) 実績値	R6 (2024) 目標値	R9 (2027) 目標値
観光入込客数	観光プロモーション課	973万人	1,390万人	1,512万人	1,700万人	1,800万人
誘致したスポーツ大会等の参加者数	スポーツ振興課	10,593人	10,821人	12,363人	14,000人	15,000人

## 重点目標3 健やかに安心して暮らせるまちづくり

健やかに安心して暮らせるまちづくりを実現するため、成田赤十字病院、国際医療福祉大学成田病院等の救急医療、高度医療の中核的な病院と地域の医療機関との連携を推進するとともに、引き続き医療人材の育成、確保に努めることにより、地域医療・救急医療体制の更なる充実を図ります。また、切れ目のない在宅医療と介護の連携を推進し、住み慣れた地域で安心して医療サービスを受けられる仕組みづくりを推進します。

重点目標の成果指標として、「修学資金貸付制度による市内病院への看護師等就職者数」と「訪問診療実施数」を重点指標に設定します。

まちづくりの基本姿勢	2 医療・福祉の充実したまちづくり	
ゴール	重点ターゲット	乳幼児から高齢者まで
	目指すまちの姿	誰もが安心して医療サービスを受けられるまち
	実現方法	医療人材の確保や、医療と介護の連携を推進する
関連施策	2-3-2	地域医療体制の充実を図る
	4-2-3	大学を活用したまちづくりを推進する



### 【重点指標】

指標名	担当課	R4 (2022) 実績値	R5 (2023) 実績値	R6 (2024) 実績値	R6 (2024) 目標値	R9 (2027) 目標値
修学資金貸付制度による市内病院への看護師等就職者数	地域医療政策課	62人	63人	74人	120人	120人
訪問診療実施数	地域医療政策課	28,039件	31,245件	28,486件	34,883件	45,150件

# 重点目標

## 重点目標4 誰もが共に支え合うやさしいまちづくり

誰もが共に支え合うやさしいまちづくりを実現するため、高齢者や障がい者等全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、させ合うことができる地域共生社会の実現を目指し、総合的な相談・支援体制の一層の強化に努めるなど一人ひとりの状況に応じたきめ細かな介護・福祉サービスの量的・質的な充実を図ります。また、誰もが気軽にスポーツに親しみ、楽しめる機会を創出するとともに、スポーツ施設のバリアフリー化やパラスポーツの普及促進に努めるなど、スポーツを通じた共生社会の実現に向けて取り組みます。

重点目標の成果指標として、「地域包括支援センター相談件数」、「障がい者グループホーム利用者数」、「パラスポーツイベントの参加者数」を重点指標に設定します。

まちづくりの基本姿勢	2 医療・福祉の充実したまちづくり	
ゴール	重点ターゲット	高齢者、障がい者、子どもなど
	目指すまちの姿	一人ひとりが地域で支え合いながら安心して暮らせるまち
	実現方法	介護や福祉を充実させる
関連施策	2-2-2 高齢者が安心して生活できる体制を整える	
	2-2-3 障がいのある人の自立した生活を支援する	
	3-2-3 スポーツに親しめる環境をつくる	



### 【重点指標】

指標名	担当課	R4 (2022) 実績値	R5 (2023) 実績値	R6 (2024) 実績値	R6 (2024) 目標値	R9 (2027) 目標値
地域包括支援センター相談件数	介護保険課	15,375件	16,110件	16,106件	15,600件	16,000件
障がい者グループホーム利用者数	障がい者福祉課	161人	178人	186人	180人	180人
パラスポーツイベントの参加者数	スポーツ振興課	5,883人	5,032人	7,258人	7,258人	7,600人

# 重点目標

## 重点目標5 新しい未来へはばたく戦略的なまちづくり

新しい未来へはばたく戦略的なまちづくりを実現するため、空港周辺地域の騒音対策の充実を図りつつ、空港と空港周辺地域が持つポテンシャルを最大限に活用し、成田空港の更なる機能強化を見据えた取組みを推進します。また、地域未来投資促進法に基づく基本計画及び空港周辺地域の開発許可基準の見直しや、国家戦略特区による規制緩和などにより、空港周辺地域への企業立地の促進や国際医療福祉大学成田病院を核とした医療関連産業の集積を図るとともに、新たな都市機能や住環境の整備を積極的に推進し、将来を見据えたまちづくりに取り組めます。

重点目標の成果指標として、「成田空港の更なる機能強化の取組み」、「地域経済牽引事業の創出件数」、「企業立地奨励制度適用事業所数」を重点指標に設定します。

まちづくりの基本姿勢	3 空港と共に発展するまちづくり	
ゴール	重点ターゲット	成田空港、国際医療福祉大学成田病院、企業等
	目指すまちの姿	空港と共に成長するまち
	実現方法	成田空港の更なる機能強化を見据えた取組みと新たな都市基盤整備を進める
関連施策	1-2-1	空港と共生する生活環境を整える
	1-2-2	空港周辺地域の振興を図る
	4-1-1	空港や空港周辺のポテンシャルを生かしたまちづくりを推進する
	4-2-1	地域特性を生かした土地利用と空港の更なる機能強化を見据えた快適な
	4-2-3	大学を活用したまちづくりを推進する
5-3-1	商業の振興と雇用の創出を図る	



### 【重点指標】

指標名	担当課	R4 (2022) 実績値	R5 (2023) 実績値	R6 (2024) 実績値	R6 (2024) 目標値	R9 (2027) 目標値
成田空港の更なる機能強化の取組み	空港地域振興課	(4者協議会の確認書に基づく) 取組みの推進				(2028年度の実現に向けた) 取組みの推進
地域経済牽引事業の創出件数	商工振興企業立地課	-	-	1件	2件	5件
企業立地奨励制度適用事業所数(H28～延べ件数)	商工振興企業立地課	5件	6件	7件	9件	15件

# 重点目標

## 重点目標6 空港の立地を生かした国際性豊かなまちづくり

空港の立地を生かした国際性豊かなまちづくりを実現するため、新型コロナウイルス感染症の出入国制限の緩和に伴い増加が見込まれる訪日外国人観光客の獲得に向け、ボランティアガイドの育成や多言語案内等の「おもてなし」の取組みを推進するとともに、空港の立地を生かしたトランジットツアーの実施、ユニバーサルデザインに配慮した案内表示など、外国人が気軽に訪れ、快適に過ごせる環境整備に努めます。また、多文化共生社会の実現に向けて、日本人住民と外国人住民が多様な価値観を認め合いながら、共に学び、共に働き、共に安心して暮らすことができる環境づくりを推進します。

重点目標の成果指標として、「外国人宿泊者数」、「観光入込客数(再掲)」、「小中学校英語アンケート『英語の学習が好きですか』で『はい』の割合」、「成田市多文化交流フェスティバル参加者数」を重点指標に設定します。

まちづくりの基本姿勢	3 空港と共に発展するまちづくり	
ゴール	重点ターゲット	市民、外国人、企業等
	目指すまちの姿	外国人が訪れやすく住みやすいまち
	実現方法	外国人に魅力ある環境整備と多文化共生の推進を図る
関連施策	3-3-1	国際理解を促進する
	3-3-2	国際交流を推進する
	5-1-1	成田特有の観光資源の更なる活用を図る
	5-3-1	魅力ある国際性豊かな観光地づくりを推進する



### 【重点指標】

指標名	担当課	R4 (2022) 実績値	R5 (2023) 実績値	R6 (2024) 実績値	R6 (2024) 目標値	R9 (2027) 目標値
外国人宿泊者数	観光プロモーション課	46万人	101万人	153万人	250万人	275万人
観光入込客数(再掲)	観光プロモーション課	973万人	1,390万人	1,512万人	1,700万人	1,800万人
小中学校英語アンケート「英語の学習が好きですか」で「はい」の割合	教育指導課	81.7%	80.9%	81.2%	88.0%	88.0%
成田市多文化交流フェスティバル参加者数	文化国際課	-	800人	880人	350人	350人

# 重点目標

## 重点目標7 環境に配慮した持続可能なまちづくり

環境に配慮した持続可能なまちづくりを実現するため、市民・事業者・行政それぞれが環境に対する意識を高め、再生可能エネルギーの導入や省エネルギーなどを推進するほか、3Rの推進などにより脱炭素社会の実現に向けた取組みを進めるとともに、気候変動に適応するため、自然災害等に対する防災・減災対策の推進や、農地や森林の多面的な機能の維持を図ります。

重点目標の成果指標として、「ごみのリサイクル率」、「小・中学校太陽光発電整備率」、「森林保全管理実施面積」を重点指標に設定します。

まちづくりの基本姿勢		-
ゴール	重点ターゲット	市民、事業者、行政
	目指すまちの姿	環境に配慮した持続可能なまち
	実現方法	市民・事業者・行政が連携し、脱炭素社会の実現や気候変動適応策を推進する
関連施策		1-1-1 災害などに強いまちをつくる
		1-3-3 ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める
		1-3-4 持続可能で地球環境にやさしいまちをつくる
		5-2-1 豊かな農林水産資源を次世代に引き継ぐ

### 【重点指標】



指標名	担当課	R4 (2022) 実績値	R5 (2023) 実績値	R6 (2024) 実績値	R6 (2024) 目標値	R9 (2027) 目標値
ごみのリサイクル率	クリーン推進課	18.1%	19.8%	20.2%	23.8%	28.0%
小・中学校太陽光発電整備率	学校施設課	55.2%	62.1%	62.1%	62.1%	75.9%
森林保全管理実施面積	農政課	22.6ha	29.4ha	27.8ha	27.1ha	27.1ha

主要事業執行状況(基本目標順)

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-1 安全・安心に暮らせるまちづくり

1-1-1 災害などに強いまちをつくる



【4年間の取組方針】

市民の生命・身体・財産を守るため、国土強靱化の理念を踏まえ、自然災害等に対する防災・減災対策を推進し、「自助・共助・公助」による災害に強いまちづくりに向け、幅広い分野の強靱化を進めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
自主防災組織の組織数	危機管理課	136団体	138団体	141団体	168団体	189団体
普通・上級救命講習受講者数	救急課	1,845人	2,566人	3,734人	2,000人	4,100人

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0556	施策0101	R6	306,329,000	97,747,908	赤坂消防署公津分署の水槽付消防ポンプ自動車を更新するとともに、消防車両及び資機材の維持管理を行い、消防力の強化を図った。
消防車両・装備強化整備事業 (警防課)		R7	141,522,000		
		R8	293,369,000		
		R9			
2226	施策0101	R6	0	2,992,366	高規格救急自動車及び救急用資機材の維持管理を行い、消防力の維持を図った。
救急車両・装備強化整備事業 (救急課)		R7	0		
		R8	0		
		R9			
0659	施策0101	R6	4,345,000	2,727,813	地域の要請に応じ自主防災組織の結成や運営に関して助言等を行うとともに、自主防災組織の活動に必要な防災用資機材の支給及び活動費の助成を行った。
自主防災組織整備事業 (危機管理課)		R7	3,075,000		
		R8	3,075,000		
		R9			
0667	施策0101	R6	16,610,000	10,928,004	備蓄計画に基づき、備蓄品の更新を実施した。また、避難所における感染症対策を進めるため、ワンタッチパーテーションを追加購入し、全避難所に配備した。
防災用品備蓄事業 (危機管理課)		R7	7,443,000		
		R8	7,443,000		
		R9			
1594	施策0101	R6	4,990,000	4,222,000	既存建築物の耐震化を促進し、災害に強いまちづくりを推進するため、無料耐震相談会を実施したほか、戸建住宅の耐震診断費及び改修工事費に対し補助した。
建築物耐震化促進事業 (建築住宅課)		R7	4,990,000		
		R8	4,990,000		
		R9			

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-1 安全・安心に暮らせるまちづくり

1-1-2 犯罪や事故などが起こりにくいまちをつくる



【4年間の取組方針】

関係機関との連携を強化し、犯罪抑止活動を促進します。また、消費生活センターの機能強化や関係機関との連携などにより、消費者被害の防止を図ります。さらに、交通安全対策に取り組むとともに、市民の交通安全意識の向上に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
人口1万人当たりの犯罪発生件数	交通防犯課	59.2件	85.6件	85.4件	59.0件	59.0件
消費生活相談の解決率	商工振興企業立地課	98.5%	97.4%	98.3%	99.0%	99.0%
交通事故発生件数	交通防犯課	411件	413件	366件	337件	284件

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0328	施策0101	R6	11,098,000	15,106,752	消費生活に関する各種苦情や問い合わせ等の相談に応じるとともに、消費者被害に関する啓発と情報提供を行うことによる被害の未然防止や拡大防止を図った。
消費生活センター運営事業 (商工振興企業立地課)		R7	11,098,000		
		R8	11,098,000		
		R9			
1710	施策0101	R6	29,562,000	32,635,696	小中義務教育学校の通学路の安全確保のため、青色回転灯を装着したパトロール車による防犯広報啓発活動を実施した。また、犯罪抑止対策を推進するため、新たに1台を設置するとともに、老朽化した街頭防犯カメラ6台を更新した。
地域安全対策事業 (交通防犯課)		R7	29,562,000		
		R8	29,562,000		
		R9			
1995	施策0101	R6	7,223,000	8,047,464	市内の保育園等を対象とした交通安全教室、市内の小中義務教育学校の児童・生徒から募集した交通安全ポスターによる交通安全ポスター展、自治会や小中義務教育学校などからの要望による交通安全に係る反射立看板の設置等を行った。
交通安全啓発事業 (交通防犯課)		R7	7,223,000		
		R8	7,223,000		
		R9			

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-2 空港と共生し安心して暮らせるまちづくり

1-2-1 空港と共生する生活環境を整える



【4年間の取組方針】

騒音地域住民の生活環境を保全し、騒音地域でも安心した暮らしが保たれるよう、関係機関と連携して、住宅防音工事などの航空機騒音対策や、騒音対策の基礎となる航空機騒音及び飛行高度コースの常時監視を行うほか、国や成田国際空港株式会社等に航空機からの落下物の未然防止を求めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
民家防音家屋等維持管理費補助件数	空港対策課	4,539件	4,576件	4,622件	4,975件	5,200件

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0111	施策0102	R6	761,190,000	693,613,784	騒防法第一種区域、並びに第一種区域に隣接する区域の防音家屋の所有者等に対し、家屋及び空調施設の維持管理費の一部を補助した。
民家防音家屋等維持管理費補助事業		R7	716,663,000		
(空港対策課)		R8	716,663,000		
		R9			
0117	施策0102	R6	15,910,000	20,420,638	航空機騒音固定測定局26局による常時測定などを行い、航空機の騒音発生状況や飛行状況を的確に把握することにより、騒音地域での生活環境の保全を図った。
航空機騒音測定システム事業		R7	18,896,000		
(空港対策課)		R8	18,896,000		
		R9			

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-2 空港と共生し安心して暮らせるまちづくり

1-2-2 空港周辺地域の振興を図る



【4年間の取組方針】

地域と空港が共生・共栄するために、「地域の発展」と「空港の発展」が好循環する地域づくりを目指して、空港周辺地域の振興を図る施策を推進します。また、地域住民が集会などに利用する施設の適切な維持管理に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
共生プラザの健康ルームの利用者数	空港対策課	2,996人	3,025人	2,760人	6,882人	6,882人
共同利用施設・防音集会所の設置数	空港対策課	79箇所	80箇所	80箇所	80箇所	80箇所

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
1640	施策0102	R6	9,921,000	10,674,500	地域と空港との共生に資する施設として荒海共生プラザを運営し、航空機騒音に関する情報を提供するとともに、健康ルーム等の施設の良い維持管理を行った。
共生プラザ維持管理事業 (空港対策課)		R7	9,921,000		
		R8	9,921,000		
		R9			
0104	施策0102	R6	323,548,000	199,450,424	航空機騒音地域の住民生活環境の安定と福祉活動の向上に資するため、共同利用施設・防音集会所の保守点検及び修繕、清掃・敷地管理等を行い、施設の良い維持管理を行った。
共同利用施設等維持管理事業 (空港対策課)		R7	140,531,000		
		R8	139,881,000		
		R9			

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-3 快適でうるおいのあるまちづくり

1-3-1 住みやすく快適な生活環境を整える



【4年間の取組方針】

安全で快適な都市公園などを整備するとともに、公園や緑地の適切な維持管理や住宅等対策に関する施策の推進を図ります。また、景観計画に基づき、本市の魅力ある景観づくりを推進します。さらに、里山や水辺環境の保全を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
市民1人当たりの公園の敷地面積	公園緑地課	9.9㎡	10.2㎡	10.1㎡	10.0㎡	10.0㎡
花の回廊整備延長	公園緑地課	1,200m	1,200m	1,200m	1,200m	2,200m

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0410 施策0103 市営住宅維持管理事業 (建築住宅課)	R6	67,885,000	71,870,525	市営住宅への入退去や修繕など、適正な管理運営を実施した。また、老朽化に伴い用途廃止が進む木造戸建て住宅の補填を図るため、UR賃貸住宅の借上げを新たに4戸行った。さらに、用途廃止した幸町団地2棟及び火災により名木住宅1棟の解体工事を行ったほか、経年劣化が著しい桜川団地の空き部屋3室の室内全面修繕を行った。	
	R7	67,885,000			
	R8	67,885,000			
	R9				
1197 施策0103 住区基幹公園整備事業 (公園緑地課)	R6	50,000,000	35,382,600	外小代公園他6公園の遊具の更新工事を実施した。	
	R7	50,000,000			
	R8	50,000,000			
	R9				
1654 施策0103 花の回廊整備事業 (公園緑地課)	R6	5,800,000	5,595,700	遊歩道の歩きやすさを向上させるため、小菅橋から堀之内橋までの未整備区間の約0.3kmの舗装工事を実施した。	
	R7	5,800,000			
	R8	5,800,000			
	R9				

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-3 快適でうるおいのあるまちづくり

1-3-2 水の安定供給と汚水処理の適正化を図る



【4年間の取組方針】

将来にわたり安全・安心な水道水の安定供給、適切な汚水処理を継続できるよう、施設・管路の耐震化や更新などの維持管理を計画的に実施するとともに、上下水道事業の経営の健全性を保つため、経営の効率化に継続して取り組みます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
上水道の管路耐震化適合率	工務課	58.7%	59.1%	59.5%	59.2%	60.0%
経常収支比率(上水道事業)	業務課	95.1%	91.2%	91.5%	91.2%	110.0%
汚水処理人口普及率	下水道課	95.0%	95.5%	95.9%	100%	100.0%

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0178	施策0103	R6	39,784,000	24,732,000	合併処理浄化槽の設置者に対して設置費用の一部を補助することにより、生活雑排水による公共水域の水質汚濁防止を図った。
合併処理浄化槽設置整備事業 (環境衛生課)		R7	39,784,000		
		R8	39,784,000		
		R9			
1883	施策0103	R6	1,611,635,000	706,551,743	市民生活や経済活動に欠かすことのできないライフラインとして、安全でおいしい水道水を安定して供給するため、管路の耐震化や配水管の布設、配水場の改修等を実施した。
上水道事業(建設改良費) (業務課)		R7	1,169,604,000		
		R8	971,462,000		
		R9			

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-3 快適でうるおいのあるまちづくり

1-3-3 ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める



【4年間の取組方針】

ごみの発生抑制、再利用、再生利用の3Rを進めるため、一般廃棄物処理基本計画に基づく取組みを着実に実行します。また、長寿命化計画に基づき、施設や設備を計画的に更新することにより、施設の安定稼働に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
ごみの総排出量	クリーン推進課	48,507t	47,355t	47,276t	49,284t	47,300t
ごみのリサイクル率	クリーン推進課	18.1%	19.8%	20.2%	23.8%	28.0%

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0146	施策0103	R6	381,288,000	183,779,100	成田富里いずみ清掃工場から発生する余熱等を利用した付帯施設の早期整備に向けて、付帯施設の設計・建設・運営を行う民間事業者を公募するための各種資料作成等や用地造成工事の実施設計等を行うとともに、アクセス道路築造工事(地盤改良工事)を行った。
新清掃工場関連付帯施設整備事業		R7	707,004,000		
(環境計画課)		R8	396,644,000		
		R9			
0181	施策0103	R6	209,542,000	261,825,751	安定的な施設運営を図るため、長寿命化計画に基づく受変電設備改修工事を実施した。
八富成田斎場管理運営事業		R7	184,940,000		
(環境衛生課)		R8	184,940,000		
		R9			
0162	施策0103	R6	799,412,000	810,371,141	家庭から排出される可燃ごみ、プラスチック製容器包装、ペットボトル、ビン・カンなどの一般廃棄物を収集した。外国人住民への適正なごみの分別について、多言語(9か国語)に対応した「資源物とごみの分け方・出し方」のリーフレットを作成し、市のHP上に公開するとともに、課の窓口でも配布した。
ごみ収集事業		R7	799,412,000		
(クリーン推進課)		R8	799,412,000		
		R9			
2081	施策0103	R6	2,927,821,000	1,100,135,822	成田浄化センターの安定的かつ効率的な施設運営を行うため、施設の設計・建設・運営を一体的に実施するDBO方式によってR4年度末に事業者と契約を締結し、R7年9月の完成に向け、昨年度に引き続き、工事を進めた。
浄化センター整備事業		R7	1,472,900,000		
(環境計画課)		R8	0		
		R9			

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-3 快適でうるおいのあるまちづくり

1-3-4 持続可能で地球環境にやさしいまちをつくる



【4年間の取組方針】

市民・事業者との協働により、環境基本計画に基づく環境保全活動を推進するとともに、脱炭素社会の実現に向け、地域における再生可能エネルギーの導入や省エネルギーなどを推進するほか、大気・水質など環境基準の達成や公害の未然防止などに努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
小・中学校太陽光発電整備率	学校施設課	55.2%	62.1%	62.1%	62.1%	75.9%
なりた環境ネットワーク加入団体数	環境計画課	70団体	72団体	69団体	78団体	81団体
住宅用太陽光発電システムへの補助件数	環境計画課	2,375件	2,411件	2,445件	2,505件	2,700件

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
1897	施策0103	R6	17,665,000	17,931,000	脱炭素社会の実現に向けて、環境への負荷の低減を図り、地球温暖化の防止など環境の保全及び電力の強靱化に寄与することを目的として、住宅用省エネルギー設備を新たに設置・購入した市民に、その設置に要する費用の一部を補助した。
地球温暖化対策推進事業 (環境計画課)		R7	22,100,000		
		R8	20,250,000		
		R9			
1623	施策0103	R6	4,500,000	3,145,080	市民や各種団体と協働し、空港周辺や印旛沼周辺等の公共空間における環境整備や環境保全活動、また環境啓発を実施する団体に支援を行うほか、自然観察会や講演会を開催した。
なりた環境ネットワーク推進事業 (環境計画課)		R7	4,500,000		
		R8	4,500,000		
		R9			

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-1 安心して子どもを産み育てられるまちづくり

2-1-1 結婚や出産の希望がかなうまちをつくる



【4年間の取組方針】

経済面や仕事と子育ての両立など、若者や子育て世代が抱えている様々な課題の解決を図るため、結婚から妊娠・出産まで継続的な支援を実施します。また、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを進めることにより、定住の促進につなげます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
合計特殊出生率	企画政策課	1.06	1.01	0.97	1.20	1.62
結婚新生活支援事業補助金交付件数	企画政策課	16件	59件	116件	50件	50件
出産応援給付金支給者数	子育て支援課	1,186人	894人	803人	800人	1,300人

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
2150	施策0201	R6	8,850,000	40,049,000	本市で新生活をスタートさせる新婚世帯を応援し、若者世代の定住促進を図るため結婚に伴う新居の家賃や引越費用などの一部を補助するもの。R5より補助要件緩和及び補助対象追加をしたことや、本制度の認知度が上昇したこと等により、R6の補助件数、補助金交付額が共に大幅に増加した。
結婚新生活支援事業 (企画政策課)		R7	8,850,000		
		R8	8,850,000		
		R9			
0274	施策0201	R6	141,086,000	117,513,259	妊娠、出産、子育てに関して、各種母子保健事業による児の健やかな成長を促す支援や妊婦健診の助成、入院を必要とする未熟児の保護者などに対する医療費の給付等を行い、出産・子育て支援策の充実を図った。
母子保健事業 (健康増進課)		R7	141,086,000		
		R8	141,086,000		
		R9			
1920	施策0201	R6	950,000	568,000	不妊症および不育症のために治療等を受けた夫婦に対し、その費用の一部を助成した。 特定不妊治療費助成申請0件、不育症等治療費助成申請3件、特定不妊治療と併用して実施した先進医療費助成申請4件
特定不妊・不育治療費助成事業 (健康増進課)		R7	950,000		
		R8	950,000		
		R9			
2208	施策0201	R6	109,007,000	85,262,573	妊娠から子育て期まで一貫した相談支援を行う「伴走型相談支援」を行うとともに経済的支援として「出産・子育て応援給付金」の支給を行った。 【伴走型相談支援】 妊娠届出時の面談者数800人、妊娠8か月頃のアンケート回答者数673人、出産後こんにちは赤ちゃん事業面談者数789人 【出産・子育て応援給付金】 出産応援給付金支給者数803人、子育て応援給付金支給者数792人
出産・子育て応援事業 (子育て支援課)		R7	109,007,000		
		R8	109,007,000		
		R9			

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-1 安心して子どもを産み育てられるまちづくり

2-1-2 子どもの健やかな成長を支援する



【4年間の取組方針】

妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援体制を整え、子どもと家庭の状況に応じた経済的支援及び相談体制の充実を図るとともに、子どもの視点に立った施策に取り組みます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
子育て支援センターの利用者数	こども政策課	51,427人	56,423人	59,767人	70,000人	80,000人
子育て応援サイト閲覧件数	こども政策課	52,253件	59,383件	73,207件	80,000件	124,000件
1歳6か月児健診・3歳児検診の平均受診率	健康増進課	94.7%	96.3%	94.3%	95.0%	95.0%

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0244	施策0201 子育て支援センター管理運営事業 (こども政策課)	R6	8,307,000	83,684,079	子育て家庭やこどもたちの集いの場として利用されている子ども館、三里塚・公津の杜なかよしひろばの管理・運営を行い、子育て環境の向上及び支援の充実を図った。また、子ども館については、利用機会の拡充を図るため、令和6年度から休所日を変更し、開館日数を拡大した。
		R7	8,087,000		
		R8	8,087,000		
		R9			
1922	施策0201 子育て応援サイト運営事業 (こども政策課)	R6	1,874,000	6,205,980	「なりた子育て応援サイト」において、子育て支援全般に関する情報を発信するとともに、ボランティア編集員と協働して情報発信するコンテンツ「なり☆すく」においては、ワークショップ(11回)を実施し、市民目線からの子育て支援に関する情報を掲載した。
		R7	1,874,000		
		R8	1,874,000		
		R9			
1086	施策0201 家庭児童相談室運営事業 (子育て支援課)	R6	17,076,000	16,679,234	家庭における適正な児童養育、その他家庭児童福祉の向上を図るため、相談指導業務を行った。
		R7	17,076,000		
		R8	17,076,000		
		R9			
2028	施策0201 子育て世帯訪問支援事業 (子育て支援課)	R6	4,901,000	2,095,800	家事・育児等に対して不安や負担感を抱える子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラー等がいる家庭の居宅を訪問支援員が訪問し、家庭が抱える不安や悩みを傾聴するとともに、家事・育児等の支援を実施することにより、家庭における養育環境を整えた。
		R7	4,901,000		
		R8	4,901,000		
		R9			

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-1 安心して子どもを産み育てられるまちづくり

2-1-3 安定した子育てを支える基盤を整える



【4年間の取組方針】

保育の受け皿確保に取り組むほか、私立保育園等の運営を支援するとともに、一時保育など多様な保育サービスの充実を図ります。また、児童ホームの確保等を図り、放課後の児童の健全育成等を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
保育園等及び地域型保育事業所の待機児童数	保育課	13人	17人	9人	0人	0人
児童ホームの待機児童数	保育課	119人	77人	69人	0人	0人

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0246	施策0201	R6	2,089,186,000	2,578,118,692	市内私立保育園13ヶ所、認定こども園等8ヶ所、市外の保育施設等24ヶ所に保育を委託した。(延べ人数24,926人)
私立保育園等運営委託事業		R7	2,089,186,000		
(保育課)		R8	2,089,186,000		
		R9			
0251	施策0201	R6	943,895,000	1,013,941,087	市立保育園13園を適正に運営し、保護者の就労・出産・疾病等により保育を必要とする乳幼児の保育を行い、子育て支援の拡充を図った。
保育園運営事業		R7	943,895,000		
(保育課)		R8	943,895,000		
		R9			
0238	施策0201	R6	384,935,000	444,617,599	市内児童ホーム21施設を適正に運営し、保護者が就労等により昼間いない家庭の児童に対し、適切な遊び及び生活の場を与えることで保護者の仕事と子育ての両立を図った。
児童ホーム管理運営事業		R7	395,694,000		
(保育課)		R8	395,315,000		
		R9			
2028	施策0201	R6	97,632,000	180,644,000	保育士の確保と処遇改善を図るため、市内の私立保育園等に常勤で勤務する保育士を対象に、給与の上乗せ補助を行った。
保育士確保・処遇改善促進事業		R7	97,632,000		
(保育課)		R8	97,632,000		
		R9			

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-1 高齢者の生きがいづくりを支援する



【4年間の取組方針】

高齢者クラブやシルバー人材センターなどの活動を支援することで、高齢者相互の交流や社会活動等への参加を促進するなど生きがいの創出を図ります。また、高齢者自身が支え手となることで、地域の住民同士で支え合う「互助」を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
高齢者教養講座参加者数	高齢者福祉課	1,259人	1,471人	1,749人	2,549人	2,600人
赤坂ふれあいセンター利用者数	高齢者福祉課	33,821人	41,646人	38,392人	40,000人	63,000人
シルバー人材センター会員数	高齢者福祉課	500人	505人	495人	500人	600人

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0218	施策0202	R6	1,100,000	1,160,000	高齢者の健康増進及び社会参加や交流の促進を図るため、文化、芸術、手工芸、運動に関する教養講座を開催した。なお、高齢者の教養を深める事業として本事業は重要であるが、他部署における教養関係の事業との重複を鑑み、事業の見直しを行った結果、R6年度をもって事業廃止となる。
高齢者教養講座開設事業 (高齢者福祉課)		R7	1,100,000		
		R8	1,100,000		
		R9			
1860	施策0202	R6	36,218,000	40,086,965	高齢者の生きがいづくり及び市民同士の世代を超えたふれあいづくりに資するため、高齢者の社会参加及び市民の相互交流を促進する拠点施設として、赤坂ふれあいセンターを設置し、管理運営を行った。
赤坂ふれあいセンター 管理運営事業 (高齢者福祉課)		R7	36,218,000		
		R8	36,218,000		
		R9			
0215	施策0202	R6	23,340,000	24,154,000	高齢者の経験を生かせる就労の場を確保するため、公益社団法人成田市シルバー人材センターを支援し、その運営費の一部を補助した。
シルバー就業対策支援 事業 (高齢者福祉課)		R7	23,340,000		
		R8	23,340,000		
		R9			

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-2 高齢者が安心して生活できる体制を整える



【4年間の取組方針】

高齢者の総合相談窓口である「地域包括支援センター」を中心として、高齢者の健康保持や生活支援のために必要なサービスを提供するなど、地域と行政等が一体となって、高齢者一人ひとりの生活を総合的に支えます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
地域包括支援センター相談件数	介護保険課	15,375件	16,110件	16,106件	15,600件	16,000件
在宅サービス利用件数	高齢者福祉課	104,474件	107,700件	105,363件	100,900件	115,400件

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0202	施策0202	R6	97,535,000	120,238,775	高齢者が自立し安心して快適に暮らせるよう、緊急通報装置設置、火災報知機給付、配食サービス及び移送サービスに係る事業を実施し支援した。また、在宅介護の支援のため、紙おむつを対象者に給付した。
在宅サービス事業 (高齢者福祉課)		R7	97,535,000		
		R8	97,535,000		
		R9			

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-3 障がいのある人の自立した生活を支援する



【4年間の取組方針】

障がい者の多様化するニーズに対応できるよう、個々の状況にあわせた障がい福祉サービスの充実や相談体制の拡充を図ります。また、障がい者の生活の自立支援や社会参加に向けた支援体制の整備を進めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022)実績値	R5(2023)実績値	R6(2024)実績値	R6(2024)目標値	R9(2027)目標値
障がい者グループホーム利用者数	障がい者福祉課	161人	178人	186人	180人	180人
障がい福祉サービス(就労支援)を利用する障がい者の民間企業などへの就職者数	障がい者福祉課	17人	19人	14人	30人	30人
障がい者相談件数	障がい者福祉課	4,177件	4,827件	4,287件	4,900件	4,900件

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0222 施策0202 障害者地域生活支援事業 (障がい者福祉課)	R6	1,328,520,000	1,684,149,566	障がい者が地域生活を続けていくために必要な福祉サービスを提供するとともに、補装具・日常生活用具給付等の自立支援給付を実施した。また、地域生活支援事業として、移動支援、障害者デイサービス、日中一時支援、訪問入浴等の生活支援事業を実施した。さらに、グループホームの入居者に対しては、家賃助成を行った。	
	R7	1,328,520,000			
	R8	1,328,520,000			
	R9				
1177 施策0202 障害者相談・制度利用促進事業 (障がい者福祉課)	R6	55,195,000	53,165,259	成年後見制度に関するパンフレットを作成し、普及啓発を行うとともに、広報等で「ヘルプマーク」に関する周知や窓口での配布を行った。また、障がい者相談センター等を通じて、障がい者及びその家族等に対する相談業務を実施した。	
	R7	55,195,000			
	R8	55,195,000			
	R9				
1194 施策0202 障害者施設利用支援事業 (障がい者福祉課)	R6	1,401,164,000	1,613,070,222	在宅での生活が困難な障がい者に生活支援をしていくため、施設入所サービスに係る介護給付を行ったほか、生活介護や就労支援サービス等、通所サービスに係る介護給付を行った。	
	R7	1,401,164,000			
	R8	1,401,164,000			
	R9				

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-4 生活の安定を確保して自立・就労を支援する



【4年間の取組方針】

地域共生社会の実現及び地域生活課題の解決に向け、市民の主体的な地域づくりへの参画を支援するとともに、生活困窮者などの生活の安定や自立支援などについて、関係機関との連携により、状況に応じた包括的な支援を実施します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
ボランティアセンター登録者数	社会福祉課	1,354人	1,230人	1,137人	2,096人	2,158人
経済的自立により生活保護の廃止に至った件数	社会福祉課	61件	22件	20件	55件	70件
母子・父子自立支援員相談回数	子育て支援課	217回	162回	144回	200回	350回

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0189 施策0202 総合保健福祉計画策定事業 (社会福祉課)	R6	232,000	242,685	保健福祉を取り巻く様々な環境の変化を踏まえ、保健福祉関連施策を総合的かつ計画的に進めるために策定した成田市総合保健福祉計画に基づき、事業の進捗管理等を行った。	
	R7	232,000			
	R8	232,000			
	R9				
1951 施策0202 生活困窮者自立支援事業 (社会福祉課)	R6	58,623,000	46,248,311	生活困窮者の経済的な自立を促進するため、自立相談支援・就労準備支援・家計改善支援を実施したほか、住居確保給付金の支給等を行った。	
	R7	68,518,000			
	R8	68,518,000			
	R9				
0248 施策0202 母子・父子家庭支援事業 (子育て支援課)	R6	76,723,000	84,728,383	ひとり親家庭等の児童が高等学校に入学または中学校卒業後直ちに就職する場合に保護者に祝金を支給した。また、ひとり親家庭等へ医療費(保険診療分)の助成をし、生活の安定に向けた支援を行った。	
	R7	76,723,000			
	R8	76,723,000			
	R9				

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-5 社会保険制度を安定的に運用する



【4年間の取組方針】

安定して社会保険制度を利用できるよう関係機関と連携し、制度の周知に努めます。また、国民健康保険制度においては、安定した運用を図るとともに、医療費負担の削減に向け、特定健康診査の受診率向上やジェネリック医薬品の利用を促進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
特定健康診査受診率	保険年金課	33.1%	35.7%	35.7%	40.0%	60.0%
ジェネリック医薬品普及率	保険年金課	77.5%	78.4%	81.8%	78.0%	80.0%
年金相談件数	保険年金課	45件	62回	92件	100件	110件

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0122	施策0202	R6	1,696,354,000	1,642,758,846	被保険者の経済的負担の軽減を図るため、一般会計から国民健康保険特別会計への繰り出しを行った。
国民健康保険特別会計繰出金 (保険年金課)		R7	1,680,924,000		
		R8	1,643,635,000		
		R9			
1616	施策0202	R6	69,547,000	60,599,488	生活習慣病予防対策として、40歳から74歳までの国民健康保険被保険者を対象に特定健康診査を実施するとともに、その結果に応じて特定保健指導を実施した。
特定健康診査等に関する経費 (保険年金課)		R7	69,547,000		
		R8	69,547,000		
		R9			

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-3 健康で笑顔あふれるまちづくり

2-3-1 子どもから高齢者までみんなの健康づくりを支援する



【4年間の取組方針】

健康増進計画に基づき、ライフステージに合わせた適切な健康づくりを推進します。また、予防接種による感染症予防、保健指導による生活習慣の改善、疾病の予防・早期発見、受動喫煙の防止に努めるとともに、健康に関する教育を行います。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
予防接種率	地域医療政策課	96.7%	91.8%	92.4%	90.0%	96.5%
一般健康診査受診率	健康増進課	1.6%	1.4%	1.6%	2.8%	5.8%
結核・がん検診受診率	健康増進課	11.1%	11.3%	10.6%	12.0%	15.0%

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0266	施策0203	R6	445,048,000	553,174,245	新型コロナウイルス感染症予防接種が予防接種法における定期接種として開始され、主に65歳以上の高齢者を対象に接種を行った。 5種混合ワクチンが定期接種として承認され、生後2か月から7歳6か月未満の児に接種を行った。
予防接種事業		R7	445,048,000		
(地域医療政策課)		R8	445,048,000		
		R9			
0268	施策0203	R6	24,517,000	26,150,411	疾病の早期発見・早期治療、生活習慣の改善のため、身体計測・問診・尿検査・血圧・血液検査(肝機能、血糖、脂質で7項目及び市単独上乗せ検査として腎機能、貧血、Hb1cの7項目)などの各種健康診査を実施した。
健康診査事業		R7	24,517,000		
(健康増進課)		R8	24,517,000		
		R9			
0269	施策0203	R6	138,815,000	118,664,548	疾病の早期発見・早期治療のため、胸部レントゲン検査(結核・肺がん検診)・胃バリウム検査・大腸がん検査を実施。また、マンモグラフィ検査・子宮頸がん検査などの女性の検診も実施した。
結核・がん検診事業		R7	138,815,000		
(健康増進課)		R8	138,815,000		
		R9			

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-3 健康で笑顔あふれるまちづくり

2-3-2 地域医療体制の充実を図る



【4年間の取組方針】

市民が安心して医療サービスを受けられるよう、成田赤十字病院、国際医療福祉大学成田病院等と地域の医療機関の連携を推進し、地域医療体制の一層の充実を図るとともに、その担い手である医師、看護師等の確保を進めます。また、医療と介護の連携を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
修学資金貸付制度による市内病院への看護師等就職者数	地域医療政策課	62人	63人	74人	120人	120人
訪問診療実施数	地域医療政策課	28,039件	31,245件	28,486件	34,883件	45,150件

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

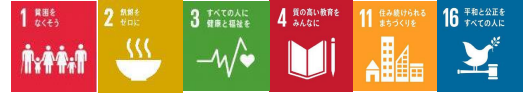
(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0262	施策0203	R6	516,768,000	391,642,028	救急医療体制を維持するため負担金等を交付し、地域医療の円滑な推進を図った。また、将来市内の病院に看護師等として勤務を希望する学生に対し、無利子で修学資金の貸付を行い、市内における看護師等の確保及び地域医療環境の充実を図った。
地域医療対策事業		R7	505,518,000		
(地域医療政策課)		R8	2,468,018,000		
		R9			
1693	施策0203	R6	8,901,000	8,593,200	医療や健康状況の悩みなどの相談に応じる通話無料のテレホンサービスとして、24時間365日、電話相談を受け付け、看護師などの医療スタッフによる医療、育児、介護などについてのアドバイスを行った。
医療相談ほっとライン事業		R7	8,901,000		
(地域医療政策課)		R8	8,901,000		
		R9			
0282	施策0203	R6	114,391,000	114,447,271	夜間や休日に急病になった方に、かかりつけの医療機関で受診するまでの間、初期治療と応急処置を実施した。
急病診療所管理運営事業		R7	114,391,000		
(地域医療政策課)		R8	114,391,000		
		R9			

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-1 心豊かな人を育むまちづくり

3-1-1 成田の未来をつくる教育を推進する



【4年間の取組方針】

子どもたちが社会を生き抜く力を育むため、人的支援やICT教育の推進により教育環境の充実を図るとともに、個々の状況に応じたきめ細かな支援を行うため、教育相談員等の配置や適切な就学指導を行うなど、社会の変化に対応した教育を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
週3回以上、授業でタブレット端末を使用する児童・生徒の割合	教育指導課	74.2%	84.9%	83.6%	100.0%	100.0%
親子方式等による給食施設の整備箇所数	学校給食センター	5箇所	5箇所	5箇所	5箇所	6箇所
教育相談員配置校数	教育指導課	12校	12校	12校	16校	17校

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0456	0461 施策0301	R6	243,920,000	231,733,316	「GIGAスクール構想」の理念に基づき、主体的・対話的で深い学びを実現し、児童生徒の情報活用能力の育成に必要なICT(情報通信技術)環境を推進するため、児童生徒1人1台の学習用端末及び、学校における高速ネットワーク環境の維持管理を行った。また、中学校でのデジタル採点システムの導入や文部科学省のリーディングDXスクール事業の指定校による生成AIの実践検証などを行った。
小・中学校教育情報化推進事業		R7	244,353,000		
(教育指導課)		R8	315,543,000		
		R9			
0485	施策0301	R6	549,656,000	161,563,600	R2年度に策定した学校給食センター本所・玉造分所再整備基本計画に基づき、本所を愛光園跡地へ移転・再整備するための工事に着手した。
学校給食施設整備事業		R7	73,656,000		
(学校給食センター)		R8	251,140,000		
		R9			
0515	施策0301	R6	30,924,000	32,974,571	教育の充実と振興を図るため、教育関係職員の研修及び校内授業の支援並びに特別支援教育に関する業務を行う教育センターの運営を行った。また、教育支援センターと併せ、施設の老朽化を判断するため、耐力度調査を実施した。
教育センター運営事業		R7	29,137,000		
(教育指導課)		R8	29,158,000		
		R9			
2076、2077	施策0301	R6	227,484,000	25,508,400	老朽化が進んでいる成田小学校の改築について、R5年度から進めてきた基本設計を完了させるとともに、玉造中学校体育館の屋根改修工事の実施設計を行った。
小・中学校長寿命化改良事業		R7	2,102,536,000		
(学校施設課)		R8	4,853,811,000		
		R9			

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-1 心豊かな人を育むまちづくり

3-1-2 学校・家庭・地域が一体となった教育体制をつくる



【4年間の取組方針】

地域の多様な人材や各種団体等の参画により、子どもたちの健全な成長を支え、学校・家庭・地域が連携・協働する学校支援活動を推進し、地域ぐるみで子どもを育む環境づくりを進めるほか、家庭教育支援の充実を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
学校支援のための地域コーディネーター数	生涯学習課	16人	18人	19人	20人	29人 (全校配置)
家庭教育学級参加者数	生涯学習課	3,287人	3,931人	5,041人	10,700人	11,000人

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
1954	施策0301	R6	2,464,000	1,185,530	学校支援を組織的に展開するために、地域コーディネーターの配置を推進してきた。地域コーディネーターを中心に学校のニーズを把握し、地域の方々の協力を得ながら、学習支援や環境整備など様々な活動に取り組んだ。
学校支援地域本部事業 (生涯学習課)		R7	2,464,000		
		R8	2,464,000		
		R9			
1781	施策0301	R6	7,644,000	5,015,409	家庭教育学級については、40学級で開設し、学びの場や保護者同士のつながりを目的とした内容を工夫しながら実施する学級が多かった。子育て学習講座は全ての小学校・義務教育学校において、思春期子育て講座については、全ての中学校・義務教育学校において実施した。
家庭教育学級開催事業 (生涯学習課)		R7	7,644,000		
		R8	7,644,000		
		R9			

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-1 心豊かな人を育むまちづくり

3-1-3 幼児教育を推進する



【4年間の取組方針】

大栄幼稚園の適切な管理運営により、たくましく心豊かに生きる子どもの育成に努めます。また、私立幼稚園への支援を進め、教育環境の更なる充実と幼児教育の振興を図るとともに、保護者の経済的負担の軽減に取り組みます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
幼稚園在籍者数	保育課	1,225人	1,092人	938人	2,000人	2,000人

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
1268	施策0301	R6	60,994,000	44,549,447	幼児教育と子育て支援により家庭における幼児期の教育を支援するため、大栄幼稚園の管理運営及び幼児の教育振興を図った。
大栄幼稚園管理運営事業 (保育課)		R7	117,794,000		
		R8	58,794,000		
		R9			

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-1 心豊かな人を育むまちづくり

3-1-4 青少年を健全に育成する



【4年間の取組方針】

青少年の健やかな成長と自立を促すため、地域社会や関係団体と連携を図り、自然体験や社会体験、ボランティア体験など様々な機会を提供して、青少年健全育成活動の普及・啓発に取り組み、子どもの安全・安心な居場所づくりの推進を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
青少年育成団体主催行事への児童生徒参加者数	生涯学習課	1,056人	1,174人	1,512人	3,000人	3,500人
放課後子ども教室参加児童数	生涯学習課	4,065人	4,407人	5,587人	4,600人	5,400人

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
1905	施策0301	R6	10,131,000	5,503,326	青少年の健全な育成を図るため、育成団体4団体に対する補助を行った。
青少年健全育成事業 (生涯学習課)		R7	10,131,000		
		R8	10,131,000		
		R9			
1569	施策0301	R6	5,566,000	4,764,969	市内の小学校8校で、放課後や週末に小学校の余剰教室等を活用し、子どもたちの安全・安心な活動拠点を設け、地域の参画を得て、勉強やスポーツ・地域住民との交流活動等の取組みを実施した。R6年度は、教室参加児童数が5,587人となり、1,180人の増加となっている。
放課後子ども教室推進事業 (生涯学習課)		R7	5,566,000		
		R8	5,566,000		
		R9			

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-2 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり

3-2-1 市民が学び成果を生かすまちづくりを推進する



【4年間の取組方針】

市民が生涯にわたり学ぶことができる環境の整備や学習機会の充実を図るとともに、学習成果を地域活動につなげるための仕組みづくりを促進します。また、大学や高等学校と連携し、講演会や講座の開催などを通じて、生涯学習の推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
生涯大学院の入学者数	生涯学習課	54人	53人	66人	100人	100人
市民の図書館利用登録率	図書館	24.3%	22.6%	22.4%	29.5%	30.0%
公民館講座延べ参加者数	公民館	1,518人	2,237人	3,068人	5,000人	6,000人

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
1902	施策0302	R6	9,415,000	9,106,344	学習成果を地域社会の様々な活動の中で活かせるまちづくりを目指し、社会環境の変化に対応できるよう幅広い分野にわたる学習を行いながら、高齢者の生きがいづくりを促進するため、60歳以上の成田市民を対象に生涯大学院を開設した。R6年度は66名が入学し、計161名の学生が学習を行った。健康や歴史など広く学ぶ教養講座を年間20回程度、学生自身が書道・音楽・体操・絵画・陶芸・園芸から1つ選んで学ぶ専門講座を年間15回実施した。また、公津の杜小学校1年生の授業に参加し、昔の遊びを教えるボランティアも実施した。
生涯大学校管理運営事業		R7	9,415,000		
(生涯学習課)		R8	9,415,000		
		R9			
1269	施策0302	R6	188,253,000	175,193,193	市制施行70周年及び図書館開館40周年記念事業として図書館講座や市史講座をはじめとした各種イベントを開催したほか、レファレンス業務、子どもの読書活動推進事業、障がい者サービスなどを提供した。また、本館に青春HiROBAを新設し、青少年の居場所を確保するとともに、本と親しむ機会を創出するための取組みを行った。
図書館事業		R7	177,695,000		
(図書館)		R8	180,851,000		
		R9			
0637	施策0302	R6	1,693,000	1,230,884	地域の課題や生活課題、住民の様々な学習要求を取り上げて、子どもから高齢者まで幅広い世代に「学び」の機会を提供するため、青少年教育事業や趣味・教養講座、家庭教育支援事業など各種講座・教室を開催した。
公民館講座教室等開催事業		R7	1,693,000		
(公民館)		R8	1,693,000		
		R9			

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-2 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり

3-2-2 成田の地域文化や伝統を学ぶ機会を創出する



【4年間の取組方針】

文化芸術に触れ合う機会を市民に提供するとともに、文化団体や市民が活動しやすい環境整備に努めます。また、地域文化の学習機会の拡充や、伝統文化や文化財の保存・活用を図り、次の世代へ継承する体制を整えます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
市民1人当たりの文化施設等における年間文化芸術活動回数	文化国際課	2.2回	3.0回	3.1回	4.5回	4.5回
史跡めぐり・歴史講演会等への参加者数	生涯学習課	0人	282人	353人	500人	500人

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
1890	施策0302	R6	118,752,000	119,099,180	本市に縁のあるアーティストによるスカイタウンコンサートや有名アーティストを招いてのコンサート、うなりくん15周年を記念したイラスト展、食玩やジオラマ、アクションフィギュア等、3,000点を超える作品を展示したフィギュア展、収集作品を紹介する浮世絵展など、様々な文化芸術の振興となる事業を展開した。
文化芸術センター管理運営事業		R7	118,752,000		
(文化国際課)		R8	118,752,000		
		R9			
1907	施策0302	R6	2,520,000	2,167,126	地域の歴史や文化財に対する理解と関心を深めるため、歴史講演会、史跡めぐり、博物館めぐりを実施した。また、市内の文化財、伝統行事等を記した「成田市の文化財」の発行等を行った。
文化財保護啓発事業		R7	2,520,000		
(生涯学習課)		R8	2,520,000		
		R9			
2231	施策0302	R6	2,569,000	1,992,496	市民に文化芸術活動の成果を発表・展示する機会を提供し、文化芸術活動の推進を図るため、成田市文化団体連絡協議会との共催で「市民文化祭」を開催した(22事業開催)。また、市役所を訪れた人々にひとときの憩いと安らぎの場を提供し、地域の文化芸術の発展と振興を図ることを目的とした「ふれあいコンサート」を開催した(6回開催)。
文化芸術振興事業		R7	2,569,000		
(文化国際課)		R8	2,569,000		
		R9			

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-2 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり

3-2-3 スポーツに親しめる環境をつくる



【4年間の取組方針】

誰もがスポーツを楽しむ機会を創出するとともに、スポーツを通じた共生社会の実現に向けて取り組めます。また、スポーツ活動を支える団体や人材を支援し、スポーツを通じた地域づくりや地域の活性化を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
各種スポーツイベント参加者数	スポーツ振興課	16,387人	17,281人	17,288人	23,500人	24,500人
パラスポーツイベントの参加者数	スポーツ振興課	5,883人	5,032人	7,258人	7,258人	7,600人
総合型地域スポーツクラブ数	スポーツ振興課	3団体	3団体	3団体	3団体	4団体
スポーツ施設利用者数	スポーツ振興課	102万人	105万人	106万人	108万人	109万人

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
2238	施策0302	R6	4,697,000	11,080,714	成田POPラン大会や成田スポーツフェスティバル、並びに各種スポーツ教室及びスポーツ大会を開催し、市民の生涯スポーツの振興と競技力の向上を図った。また、障がい者が気軽にスポーツに取り組める環境を整備するため、パラスポーツ用備品を購入し、貸し出しを行った。
各種大会教室等の開催事業 (スポーツ振興課)		R7	4,697,000		
		R8	4,697,000		
		R9			
0635	施策0302	R6	267,017,000	3,489,350	中台運動公園体育館給排水設備改修工事の発注に伴い、最新の単価に入れ替えるため、設計単価入替委託を実施した。また、老朽化が進んでいる下総運動公園複合遊具の撤去工事を実施した。
運動公園等整備事業 (公園緑地課)		R7	156,372,000		
		R8	0		
		R9			

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-3 国際性豊かなまちづくり

3-3-1 国際理解を促進する



【4年間の取組方針】

市が行う英語講座などを通じ、市民が自主的に多文化を学ぶ機会を提供するとともに、外国人が日本の生活習慣に慣れるよう様々な支援を行います。また、小中義務教育学校においては実践的な英語教育の充実を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
小中学校英語アンケート「英語の学習が好きですか」で「はい」の割合	教育指導課	81.7%	80.9%	81.2%	88.0%	88.0%
成人式での英語に関するアンケート「外国人に話しかけられたら応えてあげますか」で「はい」の割合	教育指導課	74.7%	83.0%	78.0%	92.0%	92.0%
国際理解講座参加者数	教育指導課	138人	958人	1,624人	2,790人	2,790人

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0511	施策0303	R6	199,208,000	227,582,287	全ての小中義務教育学校に外国人英語講師を配置、教育委員会内に主任外国人英語講師を配置した。また、小中学校英語教育に関する検討委員会や外国人英語講師研修会、小中学校英語研修会等を開催し、児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の育成に努めた。
英語科研究推進事業 (教育指導課)		R7	199,208,000		
		R8	199,208,000		
		R9			
1548	施策0303	R6	14,067,000	14,466,416	外国人児童生徒に対して適切な日本語指導を行うとともに、外国人保護者に対しての通知文の翻訳や、保護者面談の通訳等を行った。
日本語教育補助員配置事業 (教育指導課)		R7	14,067,000		
		R8	14,067,000		
		R9			

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-3 国際性豊かなまちづくり

3-3-2 国際交流を推進する



【4年間の取組方針】

本市の友好・姉妹都市との交流を深めます。また、成田市国際交流協会の活動に対する市民の参加を促すとともに、国際交流イベントなどを通じて多くの外国人と共に暮らせるまちづくりを進めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
外国人交流イベント参加者数 (国際交流協会等)	文化国際課	265人	141人	134人	150人	650人
成田市多文化交流フェスティバル 参加者数	文化国際課	-	800人	880人	350人	350人

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0022	施策0303	R6	35,228,000	13,164,038	友好・姉妹都市との交流として、米国・サンブルーノ市との友好訪問団の受入れ、派遣を行うとともに、台湾・桃園市の伝統芸能団体の受入れや桃園市民を対象とした成田市長の講演会を行った。 国際交流協会でも外国人交流イベントを開催したほか、市民の多文化共生の意識啓発・醸成を図ることを目的とした、成田市多文化交流フェスティバルを開催した。
国際交流事業 (文化国際課)		R7	28,382,000		
		R8	30,259,000		
		R9			

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)

4-1 空港を生かした活気あふれるまちづくり

4-1-1 空港や空港周辺のポテンシャルを生かしたまちづくりを推進する



【4年間の取組方針】

騒音対策の充実を図りつつ、空港周辺への企業立地の促進をはじめとした空港と周辺地域が持つポテンシャルを活用したまちづくりを進めるとともに、成田空港の更なる機能強化に対応するため、新たな都市基盤整備の取組みを推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
地域経済牽引事業の創出件数	商工振興企業立地課	-	-	1件	2件	5件
MICE開催件数	観光プロモーション課	1件	15件	18件	10件	17件

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
1203	施策0401	R6	43,889,000	32,622,562	新たな企業の進出及び既存企業の再投資などの環境整備を図るため、農振除外における農地転用許可等の手続きに関する配慮等、地域未来投資促進法の規制の特例措置等による企業立地の受け皿確保に向けて重点促進区域の候補地に係る産業用地創出調査を行った。また、企業に対して奨励措置を講じることにより、工場等の増設を促進した。
企業立地促進事業 (商工振興企業立地課)		R7	48,512,000		
		R8	48,512,000		
		R9			
1799	施策0401	R6	8,536,000	6,082,380	県および県物産協会が主催する海外プロモーションや東京で開催されたツーリズムEXPOに参加し、様々な国・地域の旅行会社等と商談を行い、本市の魅力をPRした。また、中国向けに、Weiboでのライブ配信するなどSNSを活用したインバウンド向けプロモーションを実施した。
国際観光振興事業 (観光プロモーション課)		R7	8,536,000		
		R8	8,536,000		
		R9			

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)

4-1 空港を生かした活気あふれるまちづくり

4-1-2 空港を活用し新たな成田の魅力を発信する



【4年間の取組方針】

本市の恵まれた観光資源を生かした観光地づくりや、地域資源を活用した魅力的なスポーツツーリズムを推進することにより、交流人口の拡大を図ります。また、本市の魅力を国内外へ発信することにより、成田ブランドの一層の推進を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
誘致したスポーツ大会等の参加者数	スポーツ振興課	10,593人	10,821人	12,363人	14,000人	15,000人
観光入込客数	観光プロモーション課	973万人	1,390万人	1,512万人	1,700万人	1,800万人

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
2235	施策0401	R6	15,589,000	18,580,026	アイランドパラリンピック委員会と締結したレガシー協定を踏まえ、8月18日から24日までの期間を本市における共生社会ウィークと位置付け、パラスポーツ体験会やパラスポーツ競技のパネル展示などを開催し、スポーツを通じた共生社会の実現に向けて市民の意識醸成を図った。さらに、アメリカとのホストタウン事業や、「NARITAスポーツツーリズムフェス!」などを実施したほか、パリ2024オリンピックに出場する本市出身選手を応援するためパブリックビューイングを開催するなど、スポーツツーリズムの推進を図った。
スポーツツーリズム推進事業 (スポーツ振興課)		R7	15,589,000		
		R8	15,589,000		
		R9			
1901	施策0401	R6	266,511,000	248,957,320	成田国際文化会館において十三代目市川團十郎白猿襲名披露公演実施するなど、成田市御案内人 市川團十郎丈のブランド力を活かし、日本の伝統芸能・文化と連動した本市の魅力を発信するとともに、歌舞伎講座などを実施した。また、地域ブランドの推進を図るため、新たなふるさと納税ポータルサイトを追加し、寄附しやすい環境を整えたとともに、本市の魅力ある特産品等を返礼品として送付したほか、返礼品数を増やすことにより、本市の魅力発信を行った。
成田ブランド推進戦略事業 (観光プロモーション課)		R7	266,511,000		
		R8	266,511,000		
		R9			

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)

4-2 魅力ある機能的なまちづくり

4-2-1 地域特性を生かした土地利用と空港の更なる機能強化を見据えた快適な市街地形成を図る



【4年間の取組方針】

「成田らしさ」を生かした幅広い世代にとって魅力的で機能的なまちを目指し、都市機能の効率化や充実を図るとともに、地域特性や資源を活用することで、にぎわいのある誰もが安心して快適に暮らせる市街地の形成に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
市域全体のうち市街地内の建築物割合	都市計画課	81%	77%	78.4%	87.0%	87.0%
地区計画の決定数	都市計画課	15地区	15地区	16地区	19地区	19地区

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0413	施策0402	R6	310,000	5,192,965	本市都市計画マスタープランの上位計画であり、県が定める都市計画区域マスタープランの見直しのため、本市都市計画区域に関わる素案を作成した。
都市計画策定事業 (都市計画課)		R7	310,000		
		R8	310,000		
		R9			
2086	施策0402	R6	0	4,316,400	隣接する東和田南部地区と併せて、事業に伴う環境への影響を予測・評価するため、自然環境調査に着手した。
(仮称)吉倉・久米野土地区画整理事業 (市街地整備課)		R7	0		
		R8	100,000,000		
(仮称)東和田南部土地区画整理事業 (市街地整備課)		R6	0	2,877,600	隣接する吉倉地区と併せて、事業に伴う環境への影響を予測・評価するため、自然環境調査に着手した。
		R7	100,000,000		
		R8	100,000,000		
		R9			

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)

4-2 魅力ある機能的なまちづくり

4-2-2 道路ネットワークと交通環境を整える



【4年間の取組方針】

成田空港の更なる機能強化を見据えた幹線道路網の計画的な整備を推進していくとともに、既存道路施設の適切な維持管理に努めます。また、市民の交通利便性の向上を図るため、持続可能な公共交通ネットワークの構築を目指します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
幹線道路整備完了路線数(H28~)	土木課	4路線	5路線	5路線	5路線	18路線
コミュニティバスの利用者数	交通防犯課	179,207人	190,411人	190,834人	223,000人	223,000人
橋りょう長寿命化修繕工事実施数	道路管理課	71橋	76橋	78橋	88橋	107橋

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0387	施策0402	R6	1,256,954,000	863,411,904	国道、県道及び公共施設等との連結的役割を担う幹線道路を整備し、市内各地区の連携機能の強化を図った。また、歩道及び車道における自転車通行帯整備工事を実施した(幹線道路網整備計画による整備済延長15,245m)。
幹線道路整備事業 (土木課)		R7	916,806,000		
		R8	710,359,000		
		R9			
0398	施策0402	R6	299,400,000	217,273,628	生活基盤となる道路の安全を維持するため、R6年度は、舗装修繕計画、トンネル修繕計画等に基づき修繕工事を実施したほか、視覚障害者誘導用ブロックの設置工事や、トンネル及び門型標識の長寿命化修繕計画策定に向けた点検業務等を行った。
道路等補修事業 (道路管理課)		R7	268,900,000		
		R8	261,900,000		
		R9			
0399	施策0402	R6	411,000,000	218,085,631	市が管理する231橋について、適正な維持管理を継続するため、R6年度は、長寿命化修繕計画に基づく修繕工事を実施するとともに、道路法に基づく5年に1度の点検結果を基に、橋りょう長寿命化修繕計画の見直しを行った。また、成田国際空港線及び国道295号に架かる大山1号橋・2号橋の改修事業に着手した。
橋りょう補修事業 (道路管理課)		R7	457,000,000		
		R8	229,523,000		
		R9			
0678	施策0402	R6	148,699,000	157,781,443	市内の交通不便地域の解消を図るため、7ルートでコミュニティバスを運行し、市民の交通利便性の向上を図った。
コミュニティバス運行事業 (交通防犯課)		R7	168,699,000		
		R8	183,699,000		
		R9			

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)

4-2 魅力ある機能的なまちづくり

4-2-3 大学を活用したまちづくりを推進する



【4年間の取組方針】

国際医療福祉大学との連携の充実を図り、保健・医療・福祉など様々な専門的知識や技術、人材をまちづくりに積極的に活用します。また、国際医療福祉大学成田病院を核とする医療関連産業の集積などにより、新たなまちづくりを推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
国際医療福祉大学との連携事業数	国家戦略特区推進課	60件	65件	71件	60件	65件

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
1963	施策0203	R6	1,278,906,000	479,133,376	国際医療福祉大学成田薬学部畑ヶ田校舎の整備及び医学部附属病院について必要な支援を行うとともに、同大学の誘致に伴う経済波及効果を調査した。また、千葉県との共同提案をきっかけにEU向け水産物の輸出に係る衛生証明書が成田空港で発行可能となった。
国家戦略特区推進事業		R7	1,254,675,000		
		R8	243,535,000		
(国家戦略特区推進課)		R9			

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-1 地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり

5-1-1 成田特有の観光資源の更なる活用を図る



【4年間の取組方針】

成田山新勝寺や歌舞伎などの伝統芸能をはじめとした本市の強みである観光資源を生かすとともに、新たな観光資源を発掘することにより各種事業を展開し、国内外に向けた観光PRなどを推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
観光入込客数(再掲)	観光プロモーション課	973万人	1,390万人	1,512万人	1,700万人	1,800万人
1人当たりの市内観光消費額	観光プロモーション課	8,727円※1	6,050円※2	7,141円※2	9,000円	9,000円
成田市観光協会公式サイト「FEEL成田」PV数	観光プロモーション課	196万回	219万回	234万回	220万回	220万回

※1 第2次成田市観光基本戦略策定のための来訪者アンケートの結果による  
 ※2 成田伝統芸能まつり秋の陣来場者アンケートの結果による

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0314	施策0501	R6	20,756,000	22,932,669	通年型観光地として、四季折々に幅広く観光客の誘致を図るため、LCC機内誌や新聞広告によるPRを行ったほか、成田伝統芸能まつりのPRのため、ラジオCMやWEB広告を活用し、県内外に向け周知を図った。また、観光キャラクター「うなりくん」を活用したプロモーション活動を展開し、本市の観光振興とイメージアップを図った。
観光PR事業		R7	20,756,000		
(観光プロモーション課)		R8	20,756,000		
		R9			
0326	施策0501	R6	102,375,000	83,069,157	市制施行70周年記念事業として、「成田山車まつり」、「関東の山車人形と成田祇園祭展」等を開催し、市民意識の醸成や伝統文化を広くPRするとともに、5月には、本市に関係の深い歌舞伎を中心とした、「成田伝統芸能まつり 春の陣」を、また、9月には日本各地の伝統芸能が一堂に会する、「成田伝統芸能まつり 秋の陣」を例年より盛大に開催するなど、観光客の誘致を促進した。また、NARITA花火大会、各観光関連団体等への支援を行ったほか、宿泊施設のバリアフリー化改修に対し補助を行うことで、本市の観光振興を図った。
観光に関する経費		R7	58,075,000		
(観光プロモーション課)		R8	58,075,000		
		R9			
1901	施策0401	R6	266,511,000	248,957,320	成田国際文化会館において十三代目市川團十郎白猿襲名披露公演を実施するなど、成田市御案内人 市川團十郎丈のブランド力を活かし、日本の伝統芸能・文化と連動した本市の魅力発信するとともに、歌舞伎講座などを実施した。また、地域ブランドの推進を図るため、新たなふるさと納税ポータルサイトを追加し、寄附しやすい環境を整えるとともに、本市の魅力ある特産品等を返礼品として送付したほか、返礼品数を増やすことにより、本市の魅力発信を行った。
成田ブランド推進戦略事業(再掲)		R7	266,511,000		
(観光プロモーション課)		R8	266,511,000		
		R9			

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-1 地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり

5-1-2 魅力ある国際性豊かな観光地づくりを推進する



【4年間の取組方針】

訪日外国人旅行者が気軽に訪れ、快適に過ごせる環境整備に努めます。さらに、本市を訪れるすべての方が安全で快適に過ごすことができるようハード・ソフト両面において受入れ体制を充実し、「来成」を促進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
外国人宿泊者数	観光プロモーション課	46万人	101万人	153万人	250万人	275万人
成田国際空港ビジット・ジャパン案内所利用者数	観光プロモーション課	10万人	22万人	21万人	20万人	57万人

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
1799	施策0501	R6	8,536,000	6,082,380	県および県物産協会が主催する海外プロモーションや東京で開催されたツーリズムEXPOに参加し、様々な国・地域の旅行会社等と商談を行い、本市の魅力をPRした。また、中国向けに、Weiboでのライブ配信するなどSNSを活用したインバウンド向けプロモーションを実施した。
国際観光振興事業(再掲)		R7	8,536,000		
		R8	8,536,000		
(観光プロモーション課)		R9			

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-2 元気な農林水産業を育むまちづくり

5-2-1 豊かな農林水産資源を次世代に引き継ぐ



【4年間の取組方針】

優良農地の保全や計画的な農業基盤の整備による農業生産性の向上に取り組むとともに、農地や森林の多面的な機能の維持など、農林水産資源の維持管理に対する取組みを継続的に支援するほか、都市農村交流などによる農村振興を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
農道整備率	農政課	69.8%	70.2%	70.5%	75%	78.0%
排水路整備率	農政課	83.1%	83.3%	83.4%	84%	85.0%
森林保全管理実施面積	農政課	22.6ha	29.4ha	27.8ha	27.1ha	27.1ha
体験農業教室参加組数	農政課	94組	96組	80組	80組	120組

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
1550	施策0502	R6	189,484,000	141,741,806	土地改良区の健全な運営と事業の推進を図ることにより、農地保全と農業基盤整備を推進するため、土地改良事業及び排水施設の維持管理事業等に係る経費を助成した。
		R7	181,388,000		
		R8	173,886,000		
		R9			
1793	施策0502	R6	48,682,000	49,397,950	森林造成を計画的、効果的に推進し、資源としての森林の整備を行い、森林の有する多面的機能の高度発揮と地域社会の健全な発展を図った。令和元年の台風による甚大な被害を踏まえ、道路や電線などの重要インフラ施設付近の森林について整備を行い、台風等により発生する倒木等の被害の未然防止に努めた。また、森林環境譲与税について、基金への積立を行った。
		R7	48,682,000		
		R8	48,682,000		
		R9			
1856	施策0502	R6	91,370,000	81,242,885	農業者や地域住民の参画を得て、資源(農地・農道・農業用水路等)の適切な保全管理を行うために地域共同で行う取組に対し、交付金を交付することにより活動を促進し、良好な農村環境の保全を図った。R6年度は、32組織に対し交付した。
		R7	86,716,000		
		R8	87,091,000		
		R9			

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-2 元気な農林水産業を育むまちづくり

5-2-2 安定した農業経営を支援する



【4年間の取組方針】

農業者等による協議を踏まえ、地域の農業の在り方や農地利用の姿を明確化した地域計画を策定し、農業センターなどを通じて農地の集積・集約化の促進を図り、地域農業の持続的発展に向け、関係機関が一体となって取り組めます。また、経営の効率化を目指す取組みや自ぎ台の農業経営者の確保を支援し、農業振興を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
担い手農家への農地集積率	農政課	40.7%	42.0%	47.2%	50.0%	50.0%
新規就農者数(H28~延べ数)	農政課	60人	72人	72人	90人	135人

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
1896	施策0502	R6	16,950,000	7,470,000	持続可能な力強い農業の実現に向けて、青年新規就農者などの次世代を担う農業者を支援するため、経営開始資金及び新規就農者支援事業補助金を活用し、新規就農者及び親元就農者(個人5件、夫婦型1件)に対して資金の交付を行った。
新規就農者支援事業 (農政課)		R7	16,950,000		
		R8	16,950,000		
		R9			
1964	施策0502	R6	9,925,000	75,400	農地中間管理機構にまとまった農地を貸し付けた地域や農地の出し手に対し、貸付割合・貸付面積に応じた協力金を交付する予定だったが、予定していた地域が事業の実施をR5年度に変更した。そのため、R6年度の補助金(地域集積協力金、経営転換協力金)支出は行っていない。
農地集積・集約化対策事業 (農政課)		R7	9,925,000		
		R8	9,925,000		
		R9			

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-3 商工業が活力をもたらすまちづくり

5-3-1 産業の振興と雇用の創出を図る



【4年間の取組方針】

中小企業の経営の安定化と強化を図るとともに、創業支援や企業誘致の促進を行い、持続的かつ安定的な地域経済の活性化や雇用の創出を図ります。また、立地特性を生かした新生成田市場の輸出拠点化の取組みを推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
中小企業資金融資件数	商工振興企業立地課	155件	180件	211件	210件	360件
企業立地奨励制度適用事業所数 (H28~延べ数)	商工振興企業立地課	5件	6件	7件	9件	15件
新規起業件数	商工振興企業立地課	23件	12件	11件	17件	34件

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0303 施策0503 中小企業資金融資事業 (商工振興企業立地課)	R6	1,248,232,000	1,250,794,675	中小企業者や新たに事業を行おうとする創業者に対し、中小企業信用保険法及び千葉県信用保証協会の信用保証に基づき、金融機関から資金の融資を行うとともに、制度を利用し融資を受けた中小企業者に対し、利子補給を行った。また、日本政策金融公庫から融資を受けた中小企業者に対して、利子補給を行った。	
	R7	1,248,232,000			
	R8	1,248,232,000			
	R9				
0736 施策0503 施設整備事業 (卸売市場)	R6	134,420,000	233,860,000	従来の市場機能に加え、衛生管理の整った加工施設や日本初のワンストップ輸出拠点機能等を有する「成田市場」において、関連食品棟の借り上げを行うとともに、旧市場においては、青果棟等の解体工事を行った。	
	R7	46,860,000			
	R8	87,483,000			
	R9				
2022 施策0503 中小企業若手人材確保 支援事業 (商工振興企業立地課)	R6	5,000,000	4,999,500	市内中小企業の経営者や人事担当者を対象とした採用等について学ぶ人事セミナーを開催(会場及びオンライン)するとともに、企業と県内外の学生等の若者との雇用のマッチングイベントを開催することにより、市内中小企業における若手人材の確保を支援した。	
	R7	5,000,000			
	R8	5,000,000			
	R9				

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-3 商工業が活力をもたらすまちづくり

5-3-2 市民が快適に働くことのできる労働環境を整える



【4年間の取組方針】

求職者に対する就業機会の拡大と就業条件の向上のために必要な知識・技術の習得支援を促進します。また、関係機関と連携を図りながら、就業情報を迅速に提供するとともに、多様な人材が就業しやすい労働環境の整備を支援します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
資格取得講習会受講者の資格取得率	商工振興企業立地課	100%	91.6%	100%	100%	100%
求人情報システムによる雇用創出数(H28～延べ数)	商工振興企業立地課	49件	51件	127件	120件	240件
マザーズコーナー利用者の就職件数(H28～延べ数)	商工振興企業立地課	997件	1,099件	1,196件	1,200件	1,560件

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0289	施策0503	R6	6,359,000	4,496,459	高年齢者や障がい者、母子家庭の母等の比較的就職が困難な人の雇用機会の拡大を図るため、対象者を雇用した事業主に対して、その賃金の一部を奨励金として交付した(25事業所)。
雇用促進奨励金交付事業		R7	6,359,000		
		R8	6,359,000		
(商工振興企業立地課)		R9			

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-1 市民が参加する協働のまちづくり

6-1-1 多様性を認め合い誰もが参画できる社会をつくる



【4年間の取組方針】

市民一人ひとりの人権尊重の意識を高め、全ての人々の基本的人権が尊重され、平和で心豊かな社会を実現できるよう啓発活動に努めます。また、性別にかかわらず誰もがお互いを尊重し個性と能力を発揮できる社会環境の整備を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
男女共同参画講座参加人数	市民協働課	424人	403人	240人	290人	500人
女性のための相談件数	市民協働課	161件	165件	182件	210件	210件
人権教室の開催回数	市民協働課	4回	6回	5回	5回	8回

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
1958	施策0601	R6	385,000	288,604	市民一人ひとりが男女共同参画についての理解や認識を深め、男女共同参画の実現を目指し、市民から公募の男女共同参画推進員の参画により男女共同参画講座及びセミナーを開催した。
男女共同参画講座開催事業 (市民協働課)		R7	385,000		
		R8	385,000		
		R9			
1960	施策0601	R6	2,841,000	2,802,907	男女共同参画社会の形成を促進するため、市民の男女共同参画に関する自主的な学習及び活動の場の提供、及び情報発信を行う施設として、男女共同参画センターの運営を行った。
男女共同参画センター 運営事業 (市民協働課)		R7	2,841,000		
		R8	2,841,000		
		R9			

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-1 市民が参加する協働のまちづくり

6-1-2 コミュニティ活動を活性化させる



【4年間の取組方針】

価値観やライフスタイルの多様化などの社会環境の変化を踏まえながら、誰もがそれぞれの立場で参加し、様々な主体が役割を發揮することができる、地域の特性にあったコミュニティづくりの環境整備を進めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
自治組織への加入率	市民協働課	47.5%	46.1%	44.6%	45.5%	50.0%
コミュニティセンターの利用率 (公津の杜)	市民協働課	37.3%	43.3%	45.8%	45.0%	52.0%
コミュニティセンターの利用率 (三里塚)	市民協働課	24.2%	30.2%	28.4%	28.5%	30.0%

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0130	施策0601	R6	38,624,000	36,419,802	地域団体が実施したコミュニティ活動に対し補助を行うことにより、コミュニティ活動の促進を図るとともに、地域活動団体が活動中に起きた事故などに対して住民活動総合災害補償制度に基づく補償を行った。
地域コミュニティ推進 事業 (市民協働課)		R7	38,624,000		
		R8	38,624,000		
		R9			
2032	施策0601	R6	92,168,000	95,929,002	地域住民が主体となる様々な地域活動や住民の相互交流の場として、公津の杜コミュニティセンター及び三里塚コミュニティセンターにおいて、指定管理者による企画事業等を実施するとともに、施設の適正な管理運営を行った。
コミュニティセンター管 理運営事業 (市民協働課)		R7	92,168,000		
		R8	92,168,000		
		R9			

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-1 市民が参加する協働のまちづくり

6-1-3 市民との協働の仕組みをつくる



【4年間の取組方針】

「成田市協働推進の基本指針」に基づいて、市民と行政がともに協働して、地域の課題解決に向けた取組みを支援するとともに、市民協働についての意識醸成を図り、市民参加型のまちづくりを目指します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
市民との協働事業数	市民協働課	20事業	25事業	28事業	22事業	25事業
市民参加型ワークショップ参加者数	企画政策課	225人	392人	241人	200人	250人

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
1851	施策0601	R6	0	0	市民との協働に関する意識の醸成を図るため、職員を対象とした研修を実施した。また、市民参画及び協働の推進を目的とした子育て世代ワークショップを実施した。
市民協働推進事業 (市民協働課)		R7	0		
		R8	0		
		R9			
1987	施策0601	R6	144,000	12,918	子育てしやすい市にしていいため、子育て世代の目線・立場から、普段の生活で感じている子育てへの思いやアイデアを聴取し、計画に取り入れることを目的とし、「子育てしやすい成田市にするには？」をテーマとしたワークショップを実施した。
市民参画推進事業 (企画政策課)		R7	144,000		
		R8	144,000		
		R9			

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり

6-2-1 市民満足度を向上させる行政サービスを提供する



【4年間の取組方針】

複雑・多様化する市民ニーズや行政課題に対応するため、限られた経営資源を有効活用し、市民満足度を向上させるための行財政運営を推進します。また、行政と議会の円滑な連携により、行政サービスの向上を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
市民満足度率(5段階評価)	企画政策課	3.3	3.3	3.5	3.5	4.50
職員研修受講率	人事課	77.9%	82.5%	88.9%	100%	100%

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0034	施策0602	R6	16,268,000	11,455,997	自治体職員として必要な知識・技能の習得、勤務態度の養成等、職員の資質向上を図るため、継続して職員研修を実施した。申込者多数による主催者側の人数制限や研修時期による公務との重複等により、計画値を下回ったが、オンライン研修の活用などもあり、R5年度と比較して研修受講率は上昇した。
職員研修事業		R7	16,268,000		
(人事課)		R8	16,268,000		
		R9			
1188	施策0602	R6	2,739,000	3,172,324	18歳以上の市民2,000人を対象に市民満足度調査を実施し、施策に対する市民の満足度や重要度を把握するとともに、全政策16本を対象とした政策評価、44施策を対象とした施策評価、532の事務事業を対象とした事務事業評価を実施した。
行政評価事業		R7	1,320,000		
(企画政策課)		R8	1,320,000		
		R9			

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり

6-2-2 効率的・効果的な行政運営に努める



【4年間の取組方針】

持続可能な財政運営のため、限られた財源を効果的に配分するとともに、公共施設等の規模・配置の適正化や長寿化に取り組みます。また、自治体DXの推進により、各種手続きの効率化などを図り、市民サービスの向上に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
電子申請手続数	行政管理課	116件	76件	76件	110件	170件
経常収支比率	財政課	88.6%	90.2%	93.5%	91.0%	85.0%
指定管理者制度導入施設の割合	行政管理課	52.1%	51.9%	52.1%	55.6%	55.6%

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0016	施策0602	R6	184,000	151,450	「行政改革推進計画(R4年度～R6年度)」の進捗管理を行うとともに、次期計画(R7年度～R9年度)の策定業務を行った。
行政改革推進事業		R7	184,000		
(行政管理課)		R8	184,000		
		R9			
1898	施策0602	R6	11,958,000	13,974,515	マイナンバーカード等を活用し、住民票、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本、戸籍の附票をコンビニエンスストアなどのマルチコピー機で交付した。
証明書コンビニ交付事業		R7	11,958,000		
(市民課)		R8	11,653,000		
		R9			
0074	施策0602	R6	329,067,000	346,709,839	行政サービスの利便性向上のため、市公式LINEに新たにメニューを追加し、オンライン申請など、行政サービスをスマートフォンで利用できる環境を構築するとともにパソコン上での単純な入力作業などを自動化するRPAを行政事務に導入し業務の効率化に取り組んだ。
電子自治体推進事業		R7	396,479,000		
(行政管理課)		R8	817,669,000		
		R9			

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり

6-2-3 情報の共有化によるまちづくりを推進する



【4年間の取組方針】

わかりやすい広報紙や見やすいホームページづくりに努めるとともに、様々な媒体を活用し、市民ニーズに合わせた情報の発信や公開を行います。また、デジタル化による情報格差解消のためデジタルデバイド対策を実施します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
市ホームページのトップページへのアクセス数	広報課	753,197件	602,675件	529,966件	640,000件	800,000件
市政モニター登録者数	市民協働課	1,402人	1,512人	1,498人	3,000人	3,000人
公開しているオープンデータ数	企画政策課	173件	200件	205件	200件	300件

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0030 施策0602 インターネット広報事業 (広報課)	R6	6,740,000	6,647,200	市の施策や各種業務などの行政情報をホームページで随時発信するとともに、コンパクトにまとめた文章に写真や動画を添えることで、分かりやすく短時間で取得できる情報を市の公式SNSを通じて発信するなど、広報媒体の特性等を踏まえた情報発信を行った。	
	R7	6,762,000			
	R8	6,762,000			
	R9				
1965 施策0602 市政モニター事業 (市民協働課)	R6	2,410,000	2,502,083	モニター登録をした市民等を対象にインターネットを利用したアンケート調査を実施し、市の施策や各事業に関する市民等の意識を把握するとともに、市政運営の基礎資料として活用を図った。	
	R7	2,410,000			
	R8	2,410,000			
	R9				

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり

6-2-4 広域連携を推進し、地域の一体的発展に努める



【4年間の取組方針】

行財政を効率化し持続可能な行政サービスを提供するため、印旛郡市や民間企業との連携に取り組みます。また、空港周辺市町等と連携し、「地域の発展」と「空港の発展」が好循環する地域づくりを目指します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R6(2024) 目標値	R9(2027) 目標値
一部事務組合などへの加入件数	企画政策課	5件	5件	5件	5件	5件

主要事業執行状況

※計画額は、第9次実施計画の値

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R6(2024) 事業内容
0014	施策0602	R6	20,846,000	19,966,000	構成市町の共通する事務の一部(採用試験、研修等)の共同処理により、市民サービスの質の向上や事務の効率化を図るため、印旛郡市広域市町村圏事務組合に対し運営費の一部を負担した。
印旛郡市広域市町村圏 事務組合一般事業 (企画政策課)		R7	20,846,000		
		R8	20,846,000		
		R9			